

HDD DVD RECORDER

HDD DVDレコーダー

ZTYPE
HDD DVDレコーダー
TERA



取扱説明書

ZTO-4101 160GB

ZTO-4102 250GB



はじめに

はじめに	02
安全上のご注意	04
使用上のご注意	06

各部名称

本体	07
リモコン	08

システム接続

アンテナ、テレビとの接続	11
本体出力端子を使用して接続	12
本体入力端子を使用して接続	14

初期セットアップ

基本操作

タイムシフトモード

タイムシフト(テレビ番組表示)モード	18
タイムシフトモードの基本操作	19

HDDモード

HDDモード	21
HDDモードの基本操作	22
HDDタイトルリスト タイトル編集画面	23
HDD再生画面の基本操作	25

DVDモード

DVDモードの基本操作	27
DVDモードの表示画面	30
DVD-R/RW再生画面	32
VCD再生画面	33
MP3/JPEG/DivX再生画面	34

USBモード

USBモード	36
USBモードの表示画面	36

録画

HDDに録画する	39
DVDに録画する	41
タイマー録画	42

ダビング

HDDからDVDにダビングする	44
外部機器からHDD、DVDにダビングする	45
USB機器からDVDにダビングする	47

セットアップ画面

セットアップ画面の操作	48
録画	49
映像、音声	50
言語	51
日付/時間	52
システム	53
アーカイブ	54

故障かな？と思ったら

製品仕様

この度は、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用下さいますようお願い申し上げます。また、必要な時にお読み頂けるよう紛失しないよう保証書と合わせて大切に保管して下さい。

セット内容をご確認下さい

本製品を初めてご使用する際は、最初にセット内容をご確認下さい。

ご確認の上でセット内容が揃っていない場合は販売店または株式会社ソックスまでご連絡下さい。

HDD DVDレコーダー本体

リモコン

電源ケーブル

AVケーブル

取扱説明書

保証書

正しくご使用いただくためのご注意

- 録画や録音で作成したものにしましては個人で楽しむ等の他は著作権法上、権利者に無断での使用は一切できません。
- 録画やダビングを行う際、DVDディスクに正しく記録が行われない場合があります。これはコピーガードシステムが働く為に起こる症状です。またこの場合、記録ができて正しく再生できない場合があります。
- CD再生について、本製品ではコンパクトディスク(CD)規格に準拠していない著作権保護技術付き音楽ディスクにしましては動作、音質は保証できません。本製品での再生にあたりましては、音楽ディスクのパッケージの表示をよくお読み下さい。
- テレビで放映された画像やビデオソフト、DVDソフトを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の分割表示や圧縮、引き延ばし等を行うと著作権法上で保護されている著作権の権利を侵害する恐れがありますのでご注意下さい。

あらかじめご了承下さい

- 本書の内容、また本製品の仕様・外観などにつきましては、将来予告なく変更する場合があります。
- 本書の内容に関しましては万全を期して作成致しましたが、万一ご不明な点や誤りなど、お気づきの点がございましたら株式会社ソックスまでご連絡下さい。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製する事は禁止されています。また、個人としてご利用になる他は著作権法上、当社に無断ではご使用できません。
- 本書のイラスト、画面表示などは、誇張や省略などのため、実際とは異なる場合があります。
- 万一、本製品を使用により生じた損害、逸失利益または、第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承下さい。
- 大切な映像等の録画やダビング等の記録を行う際は、事前に試し記録のテストを行い正しく行えることを確認して下さい。
- HDDは振動や衝撃、ほこりに弱い精密機器です。特に動作中は振動・衝撃をあてたり、電源プラグを抜いたりしないようにご注意下さい。録画や再生ができなくなったり、記録の内容が損なわれる恐れがあります。衝撃・振動・誤作動及び故障などの不具合により生じた記録データの損壊、損失に関しましては当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承下さい。
- HDDは一時的な保管場所です。記録した内容の耐久的な保管場所ではありません。
- 大切な記録は必ずバックアップをとって下さい。万一、不具合など何らかの原因で本製品内または外部メディア・記録機器などに記録ができなかった場合や不具合・修理など何らかの原因で本製品内または外部メディア・記録機器などの記録内容が破損・消滅した場合など、いかなる場合においても、記録内容の補償およびそれに付随するあらゆる損害について当社は一切責任を負いかねます。また、いかなる場合においても当社にて記録内容の修復、復元、複製などは致しません。
- 本製品及びディスクを使用の際、万一、不具合等により記録や編集されなかった場合の内容や媒体の補償及び付随的な損害に関しまして当社では一切の責任を負えませんので予めご了承下さい。
- 故障・修理・その他の理由に起因する損害及び、逸失利益につきまして当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承下さい。
- 保証書への購入日・購入店の記載のないもの、保証書に記載された内容に相違のある場合等は当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承下さい。
- 本製品は一般家庭内でのご使用を目的として製造されております。業務用としてのご使用には対応致しておりません。

再生可能ディスクと録画可能ディスク

本機を使用しての再生可能ディスク

DVD-VIDEO	DVD-R/RW	CD
CD-R/RW(MP3/JPEG/DivX)	VCD/SVCD	

※ 書き込みを行い作成したディスクの再生に関しましては記録を行った機器や記録状態・ディスクの仕様などによって認識・再生されない場合があります。

本機を使用しての録画可能ディスク

DVD-R	DVD-RW
-------	--------

※ 既に書き込みを行っているディスクを使用する場合、ディスクの仕様や書き込みを行った機器との互換性などが原因で、認識・録画が行えない場合があります。

※ 他のDVD機器で再生するには、ファイナライズが必要です。

※DVDビデオ再生操作について

DVDビデオはソフト制作者の意図により再生状態が決められている場合があります。本機では制作者が意図したDVDの内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに機能が働かない場合があります。再生するDVDに付属している取扱説明書も合わせてご覧になって下さい。

地域番号(リージョンコード)について

DVDビデオのパッケージには地域番号(リージョンコード)が表示されています。本機で再生が可能な地域番号(リージョンコード)は「2」もしくは「ALL」になります。それ以外の地域番号が表示されているDVDビデオに関しましては再生できません。



HDD・DVDへの記録について

本機を使用してDVD-VIDEOを直接HDDにダビングすることはできません。

外部機器で再生しているディスクの仕様やコピー制限などの関係上、外部入力(コンポジット接続/S映像接続/DV接続)からHDDへ記録できないものがあります。

USB接続を行って、外部機器の内容をHDDへ直接記録することはできません。DVD-R/RWにのみ記録が可能です。ただしファイル形式や記録ディスクの状態などにより記録できない場合があります。

※外部機器との接続を行う場合は、データのフォーマットや外部入力媒体との互換性によって認識・再生・記録できない場合があります。

※記録に使用するディスクの状態によっては、ディスク内のデータを一度、消去する必要がある場合がございます。

HDDへの記録時間とクオリティについて

ZTO-4101 (160GB)		ZTO-4102 (250GB)	
クオリティ	録画可能時間	クオリティ	録画可能時間
HQ	約34時間	HQ	約53時間
SP	約66時間	SP	約104時間
SP+	約80時間	SP+	約129時間
LP	約100時間	LP	約158時間
EP	約133時間	EP	約208時間
SLP	約192時間	SLP	約316時間
SEP	約272時間	SEP	約425時間

※HDDへの録画については映像の情報量などに合わせてデータの容量が変化するためクオリティ別の録画可能時間に関しましては、あくまで目安となります。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

■ デジタル放送への移行スケジュール

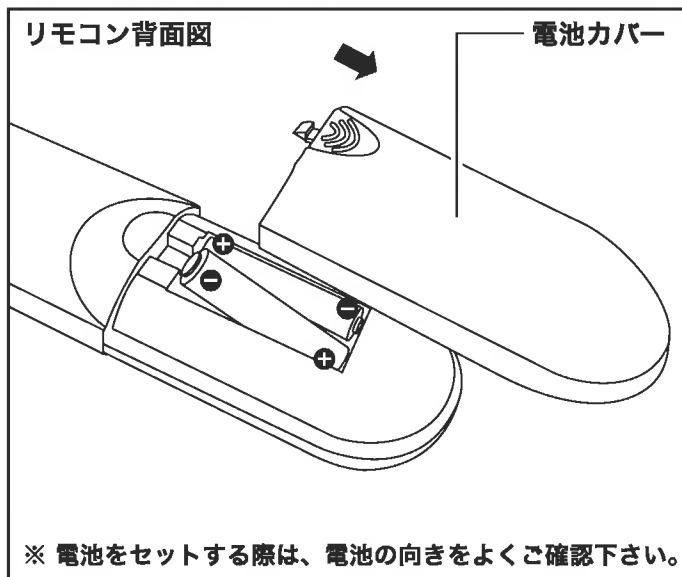
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。



※ 本機は、地上デジタル放送の受信はできません。

※ 地上デジタル放送の開始にともない、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更される場合は、受信チャンネルの設定を変更する必要があります。

リモコン電池セット



リモコンに電池をセットする際は電池カバーを取り外します。カバーを取り外す際は、図の矢印の方向に押し出すようにして取り外します。

電池を挿入する際は+と-の向きをよく確認して下さい。電池の向きを図に合わせて下さい。

挿入が完了したら、忘れずにカバーを取り付けて下さい。

※ 種類の異なる電池や、古い電池と新しい電池を混合して使用しないで下さい。

※ +と-の向きをよく確認した上セットして下さい。


※ 使用電池は単4形電池2本になります。


※ 付属の電池は動作確認用として使用して下さい。

安全上のご注意


ご使用になる人や他の人への危害や、財産への損害を未然に防止するために、ご使用の前に必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。


表示の説明


 **警告** 使用者が死亡、または重傷を負うおそれがあることを示しています。

 **注意** 使用者がけがをしたり物的な損害を受けるおそれがあることを示しています。

記号の説明

 「しなければならないこと」行為の強制を示しています。

 「してはいけないこと」禁止を示しています。

 「気をつけること」注意を示しています。

警告

異常があった場合は電源プラグを抜く



プラグを抜く

- ・煙や異臭などが出たとき
- ・内部に水や異物が入ったとき
- ・本体の外装や電源コードなどを傷つけたとき

そのままご使用されますと、火災や感電の原因となります。販売店にご連絡下さい。

修理や改造、分解をしない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があるため、感電の原因となります。点検、修理などは販売店にご連絡下さい。

内部に水や異物を入れない



禁止

- ・本体の上に花瓶など水の入った容器や金属類を置かない
- ・水場では使用しない

火災や感電の原因となります。万一入ってしまった場合は販売店にご連絡下さい。

100～240V以外の電圧では使用しない



禁止

交流100～240V以外の電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

電源コードを傷つけない



禁止

- ・重いものを載せない
- ・無理に曲げない
- ・束ねない
- ・熱器具に近づけない
- ・抜くときはコードを引っ張らない

火災や感電の原因となります。万一傷つけてしまった場合は販売店にご連絡下さい。

雷が鳴ったら、本体や電源プラグ、アンテナ線に触れない



接触禁止

感電の原因となります。

電源プラグにほこりなどが付着している場合は、乾いた布で取り除く



指示

そのままご使用されますと、火災や感電の原因となります。

誤った電池の使い方はしない



禁止

- ・＋と－を逆に入れない
- ・新しい電池と古い電池や、種類の違う電池を一緒に使用しない
- ・充電はしない
- ・加工しない

液漏れ、発熱、発火などの原因となります。

電池の液が漏れたときは、次の処置をする



指示

- ・素手で液を触らない
- ・液が目に入った場合は、目をこすらず、きれいな水で洗ったあと、すぐに医師にご相談下さい。
- ・液が身体や衣服についた場合は、きれいな水で洗い、皮膚などに症状があるときは、医師にご相談下さい。

⚠ 注意

温度や湿度の高い場所、ほこりの多い場所に置かない



火災や感電の原因となります。

風通しの悪いところに置いたり、通風孔をふさいだりしない



内部に熱がこもり、火災の原因となります。

不安定な場所に置かない



落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。

本体の上に重い物を置かない



物が落ちたり倒れたりすると、けがや故障の原因となります。

タコ足配線はしない



ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。

電源プラグは確実に差し込む



ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない



感電の原因となります。

ひび割れ、変形したディスクや補修したディスクを再生しない



本体内部でディスクが破損し、故障やけがの原因となります。

トレイの開閉に注意する



トレイ注意

指を挟まれてけがの原因となります。特にお子様にはご注意ください。

トレイの前に物を置かない



物が倒れたり、トレイの動きが妨げられたりして、けがや故障の原因となります。

移動するときは、接続している線をすべてはずす



指示

電源コードが傷つき、火災や感電、故障の原因となります。

長時間ご使用にならないときは、電源プラグを抜く



プラグを抜く

絶縁劣化、漏電などにより、火災の原因となります。
また、ディスクも取出して下さい。

お手入れをするときは、電源プラグを抜く



プラグを抜く

感電の原因となります。

お手入れをするときはアルコールやベンジン、シンナー等は使用しない。



禁止

キャビネットが変形したり、塗料がはげたりすることがあります。

内蔵ハードディスク(以下HDD)の取扱いについて

HDDは振動や衝撃、ほこりなど周りの環境や取扱いに影響を受けやすい非常に精密な機器です。場合によってはHDDの動作や寿命に影響を与えるおそれがありますので、次の点にご注意下さい。

- 振動や衝撃を与えないでください。特に動作中はご注意ください。
- 本機の電源が入っているときは、電源プラグを抜かないで下さい。
- 上部、側面の通風孔をふさがないで下さい。
- 本機の電源が入っているときは、持ち上げたり動かしたりしないで下さい。移動するときは、電源を切って2、3分置いて下さい。
- 本機を分解して、内蔵のHDDの交換や増設をしないで下さい。
- 結露した状態で使用しないで下さい。

※ 結露について

結露とは冷えた物体の表面に、空気中の水蒸気が凝縮し水滴となって付着する現象です。

下記のような状況にはご注意ください。

- 急激な温度差がある場所に移動したとき
- 冷暖房などの風が直接当たるとき
- 部屋の湿度が高いとき

結露の可能性がある場合は、電源を切ったまま2～3時間放置し、室温になじませて下さい。

記録内容の保存について

HDDは、録画した内容の一時的な保管場所です。大切な録画内容は、必ずDVDディスクに保存して下さい。特に異音がしたり映像が乱れるなどの異常を感じた場合は、すぐにDVDディスクにダビングし、販売店にご相談下さい。HDDが故障した場合、記録内容の修復はできません。

設置場所について

- 上部、側面の通風孔をふさがないように設置して下さい。
- 水平で、振動や衝撃のおこらない場所に設置して下さい。
- ビデオなどの熱を発するものの上に設置しないで下さい。
- 温度変化の激しい場所に設置しないで下さい。

記録内容の補償の免責について

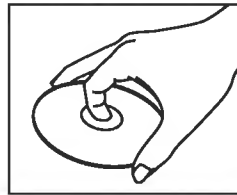
- 大切な映像等の録画やダビング等の記録を行う際は、事前に録画のテストを行い正しく録画できることを確認して下さい。
- 本機を使用により生じた損害、逸失利益または、第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切の責任を負えませんので予めご了承下さい。
- 本機及びディスクを使用の際、万一、不具合等により記録や編集されなかった場合の内容や媒体の補償及び付随的な損害に関しまして当社では一切の責任を負えませんので予めご了承下さい。
- 故障・修理・その他の理由に起因する損害及び、逸失利益につきまして当社では一切の責任を負えませんので予めご了承下さい。

著作権について

- 録画や録音で作成したものにしましては個人で楽しむ等の他は著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 録画やダビングを行う際、ビデオテープやDVDディスクに正しく記録が行われない場合がございます。これはコピーガードシステムが働く為に起こる症状です。またこの場合、記録ができていても正しく再生できない場合があります。

ディスクの取扱いについて

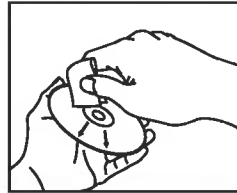
- ディスクを取り扱う際は、データ面に指紋や傷がつかないようにディスクのふちを持つようにして下さい。



※ 持運びの際はディスクのふちを持って下さい。

- ディスクに指紋やほこりなどが付着しますと正しく再生が行われないことがあります。汚れがひどいときはきれいな布で中心から外側に向けるようにして拭き取して下さい。

※ アルコールやベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。

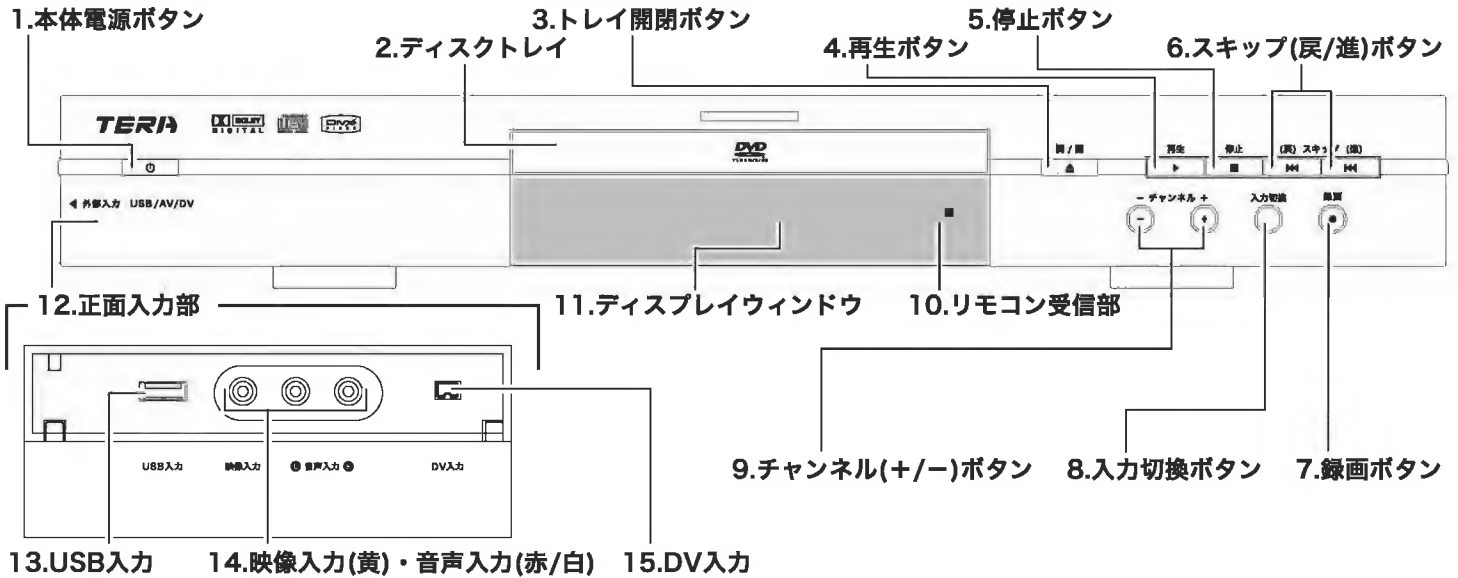


※ ディスクが汚れたり、つゆが付いたときには柔らかい布を使用して、ディスクの中心から外側へ向かって拭き取りを行って下さい。

- ディスクにシールやラベルを貼らないで下さい。(ディスクにそりが発生したり、回転時のバランスがくずれて正しく再生できない場合があります。)
- ディスクの印刷面に記入を行う場合には必ずペン先の柔らかい油性のフェルトペンなどを使用して下さい。ペン先が硬く、とがったボールペンなどは使用しないで下さい。
- ディスクを重ねたり、物をのせたり衝撃をあたえたりしないで下さい。
- 以下のような場所にディスクを置かないで下さい。
 - 一湿気やほこりの多い場所
 - 一直射日光の当たる場所や暖房機具の付近など
 - 一車内など温度差の激しい場所
 - 一静電気や電磁波が発生するような場所
- ディスクを使用した後は、取り出しを行い傷などがつかないようにケースに入れて保管して下さい。

各部名称

■ 本体正面

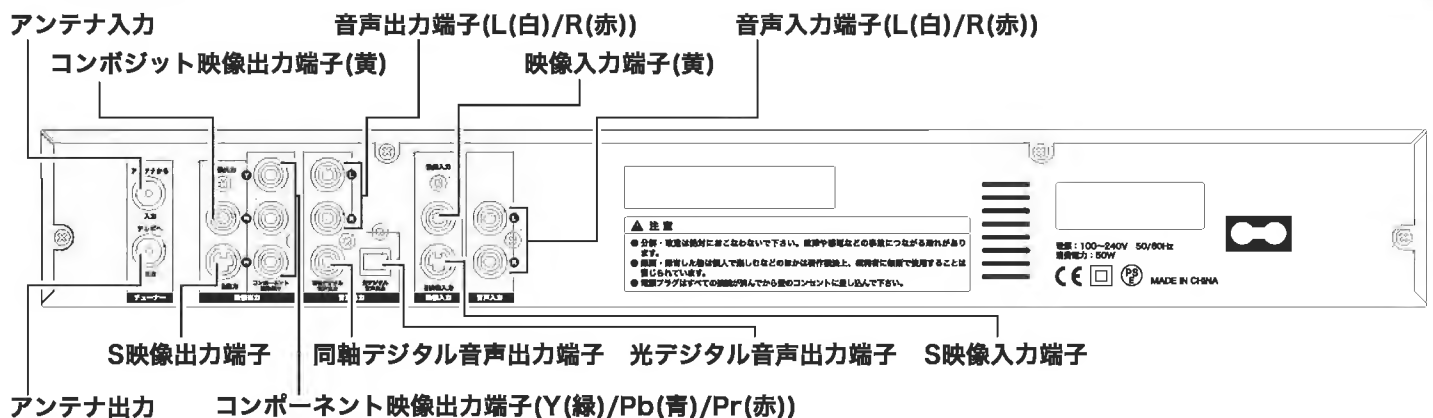


■ ディスプレイウィンドウ

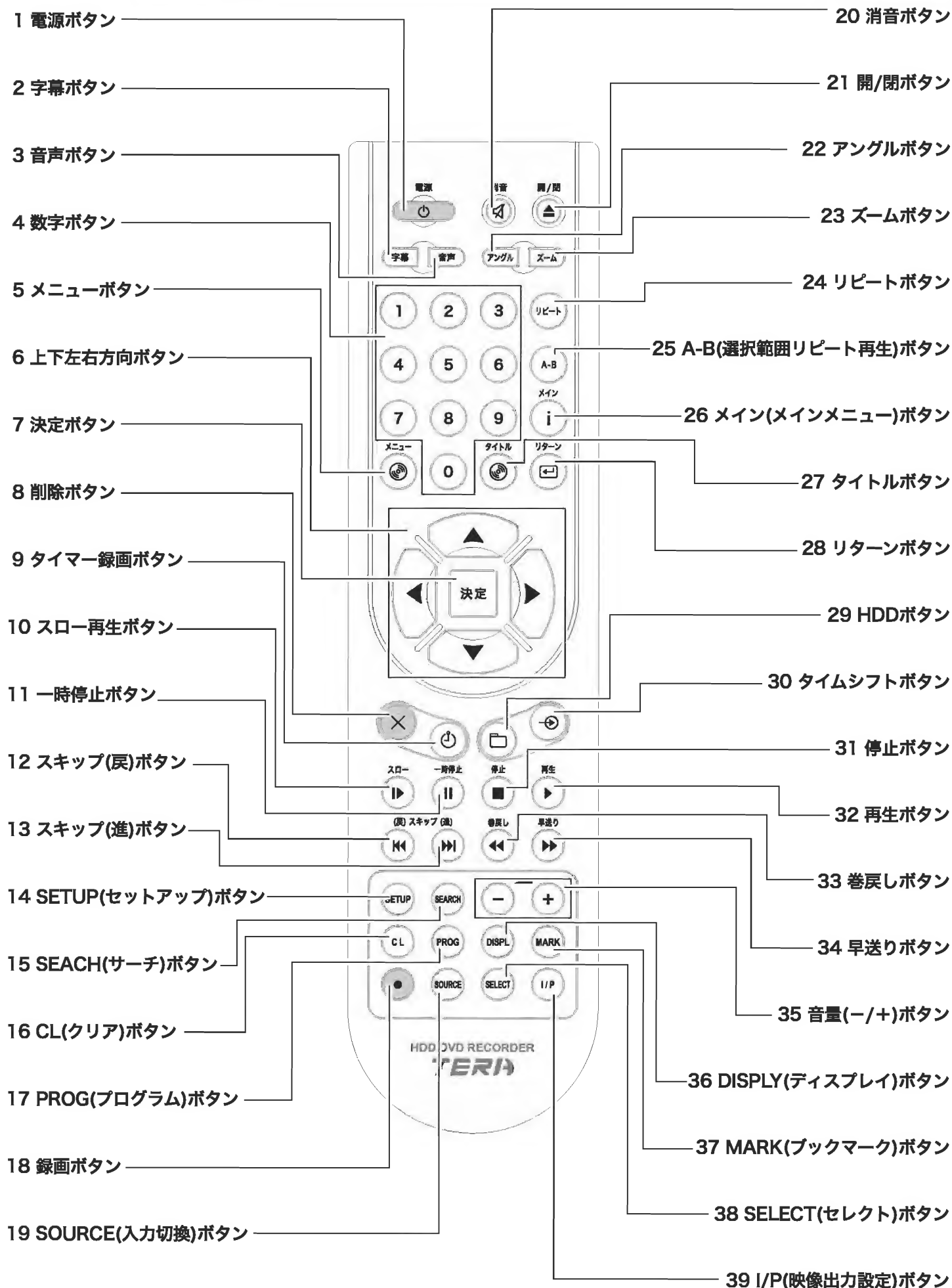


▶	再生	再生時に表示されます。
	一時停止	一時停止時に表示されます。
DVD	DVD	DVD挿入時に表示されます。
VCD	VCD	VCD挿入時に表示されます。
SVCD	SVCD	SVCD挿入時に表示されます。
MP3	MP3	MP3ディスク挿入時に表示されます。
PBC	PBC	PBC機能がONの状態が表示されます。
□ N	PAL/NTSC表示	設定されているテレビシステムが表示されます。
REPEAT ALL	リピートALL表示	リピート再生ALLを設定時に表示されます。
REPEAT A-B	リピートA-B表示	リピート再生A-Bを設定時に表示されます。
188	チャンネル番号表示	表示しているチャンネルが表示されます。
00:00:00	再生時間/分/秒表示	再生時の時間情報が表示されます。
⌚	タイマー録画表示	タイマー録画セット時に表示されます。
REC	録画表示	録画時に表示されます。
ANGLE	アングル表示	アングル機能付きディスク挿入時に表示されます。
PROGRAM	プログラム表示	プログラム再生を実行している際に表示されます。
RANDOM	ランダム再生表示	ランダム再生を実行している際に表示されます。
L/R	L/R(ステレオ)表示	ステレオ音声出力時に表示されます。
DIGITAL	ドルビーデジタル音声出力表示	ドルビーデジタル音声出力時に表示されます。

■ 本体背面













■ リモコン



■ リモコン(一覧表)

1 電源ボタン		電源オン/オフの切り換えを行います。
2 字幕ボタン		字幕設定の変更可能ディスクを使用した場合に字幕言語の設定を切換えます。使用するディスクによっては対応できません。
3 音声ボタン		音声設定の変更可能ディスクを使用した場合に音声言語の設定を切換えます。使用するディスクによっては対応できません。ディスクによってはオーディオ出力の設定の切換えを行います(ステレオ/左チャンネル/右チャンネル)
4 数字ボタン		数字を用いた項目やチャンネルの切換えなどを行います。またDVD再生時などに使用するとディスクによっては、チャプター・タイトル・トラック数の入力などを行うことができます。
5 メニューボタン		DVDモードでディスクの再生時にはメニュー画面を表示します。またHDDモードやタイムシフト画面(番組表示)の状態でのボタンを押すと、DVDモード画面に切り替わります。
6 上下左右方向ボタン		セットアップ画面やメニュー画面などで選択項目のカーソル移動などに使用します。また番組表示を行っている際は上下方向ボタンでチャンネル変更、タイムシフト機能がオンの状態の場合は左右方向ボタンで戻/進を行うことができます。
7 決定ボタン		選択した項目や設定などを決定します。
8 削除ボタン		HDDモードのタイトルリストからタイトルの削除を行います。またHDDモードのタイトルメニュー画面からセグメントの設定を行う際に使用するとカットアウトを行うことができます。
9 タイマー録画ボタン		タイマー録画のメニュー画面を表示します。またHDDモードタイトルリストを表示している際にこのボタンを押すとタイトルリストの並び順を変更することができます。
10 スロー再生ボタン		スロー再生を行います (1回押す：スロー1/2・2回押す：スロー1/4・3回押す：スロー1/8・4回押す：スロー解除)
11 一時停止ボタン		再生中や記録中に押すと、一時停止を行います。また再生中に連続でこのボタンを押すとコマ送りを行うことができます。コマ送りの解除には再生ボタンを使用して下さい。
12 スキップ(戻)ボタン		スキップ(戻)の操作を行います。
13 スキップ(進)ボタン		スキップ(進)の操作を行います。
14 SETUP(セットアップ)ボタン		セットアップ画面の表示を行います。
15 SEACH(サーチ)ボタン		再生しているディスクの再生開始位置(チャプター・タイトル・トラック・再生時間など)を入力することができます。DVDやCDの再生時に使用できます。使用するディスクによっては対応できない場合があります。
16 CL(クリア)ボタン		タイマー録画面画面上では予約リストの消去を行います。またプログラム入力画面に使用する場合は再生リストの追加を行います。
17 PROG(プログラム)ボタン		プログラム画面を表示し、再生中のディスクの再生リストを入力し作成することができます。DVDではチャプター・タイトルなどを入力し再生します。またCDの場合はトラックを入力し再生します。
18 録画ボタン		録画を行います。また録画中に押すと30分単位で停止時間の設定を行うことができます。
19 SOURCE(入力切換)ボタン		入力切換えを行います。(テレビ番組表示/背面ビデオ/背面S-ビデオ/正面ビデオDV入力)
20 消音ボタン		音量を消します。

■ リモコン(一覧表)

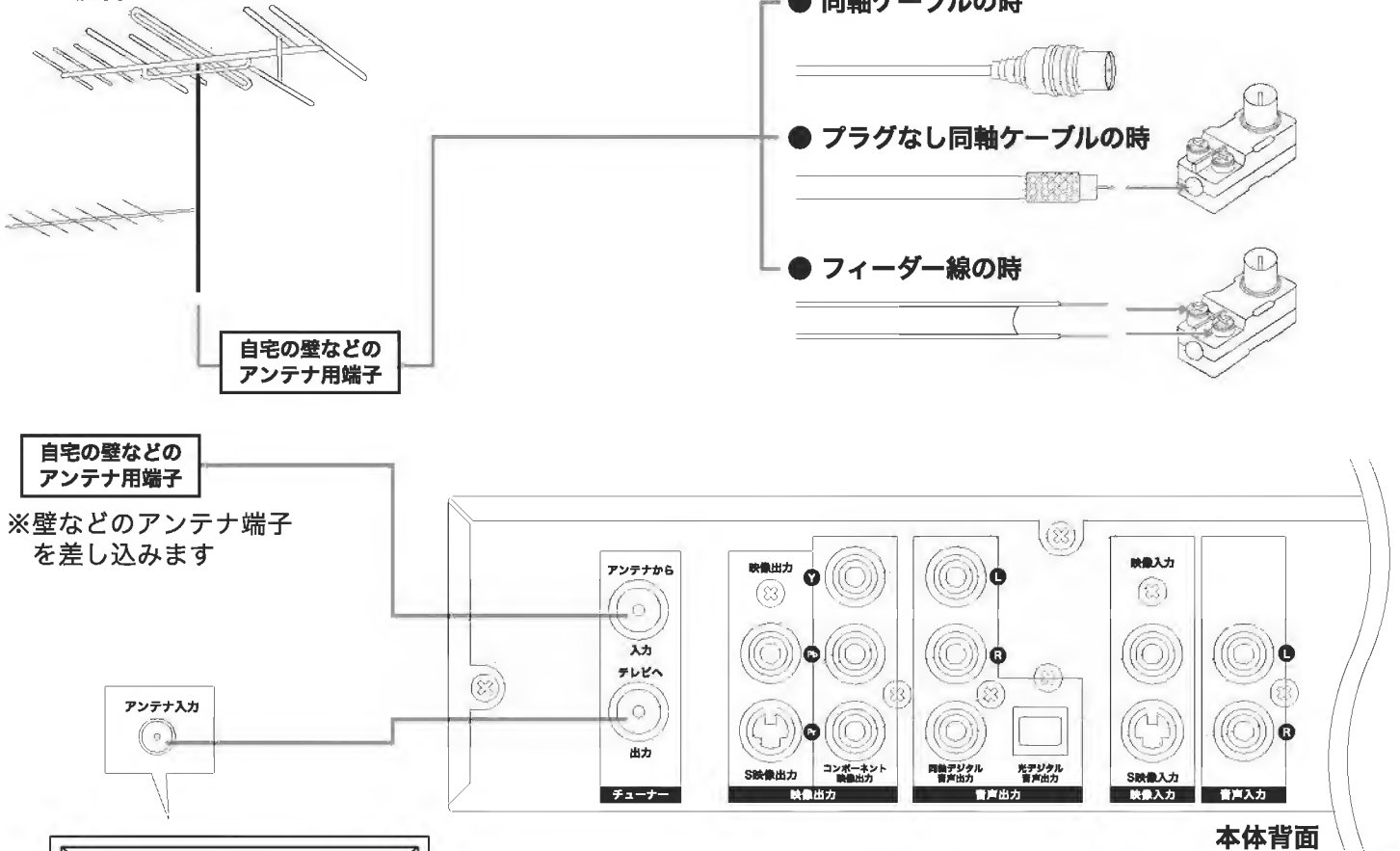
21 開/閉ボタン		ディスクトレイの開閉を行います。
22 アングルボタン		アングル機能に対応しているDVDディスクを使用した場合、アングルの切り替えを行います。
23 ズームボタン		再生画面のズーム表示を行います (1回押す：ズーム150%・2回押す：ズーム200%・3回押す：ズームオフ)
24 リピートボタン		リピート再生を行います(チャプター・タイトル・トラック・ディスクALLなど使用するディスクによってリピート可能な種類が異なります)
25 A-Bボタン		選択範囲(開始地点Aと終了地点Bを作成して)リピート再生を行います。
26 メインメニューボタン		本機のメインメニュー画面を表示し、モードの選択を行います。
27 タイトルボタン		DVDタイトル画面の表示を行います。HDDモード・タイムシフト画面(テレビ番組表示)の状態ではボタンを押すと、DVDモード画面に切り替わります。
28 リターンボタン		前のメニュー画面に戻ります。また現在行っている操作の取消しを行います。またプログラム入力画面を閉じる際などに使用することができます。
29 HDDボタン		HDDモード画面を表示します。
30 タイムシフトボタン		HDDモードやDVDモード画面を表示している場合にこのボタンを押すとタイムシフト画面(テレビ番組表示)に切り換わります。また番組表示を既に行っている場合に使用するとタイムシフトモードのオン/オフを切り替えることができます。
31 停止ボタン		再生時もしくは録音時の停止を行います。
32 再生ボタン		使用ディスクの再生を行います。
33 巻戻しボタン		巻戻しを行います。ボタンを数回押すことで巻戻し速度の変更ができます。 (1回押す：×2・2回押す：×4・3回押す：×16・4回押す：×32・5回押す：解除)
34 早送りボタン		早送りをを行います。ボタンを数回押すことで早送り速度の変更ができます。 (1回押す：×2・2回押す：×4・3回押す：×16・4回押す：×32・5回押す：解除)
35 音量(-/+)ボタン		音量の+/-の調節を行います。
36 DISPL(ディスプレイ)ボタン		再生時の詳細情報などを画面上に表示します。
37 MARK(ブックマーク)ボタン		ボタンを1回押し、お気に入りの場面を登録します。次に長押しをすると登録した場面から再生を行います。DVD再生モード・HDD再生時に使用できます。
38 SELECT(セレクト)ボタン		USB接続時にこのボタンを押すとUSBモード画面とHDDモード画面の切り換えを行います。USBの接続を行っていない場合にこのボタンを押すと、DVDモードやタイムシフト画面(番組表示)からHDDモード画面への表示切り替えを行います。
39 I/P(映像出力設定)ボタン		映像出力の設定を変更します。テレビの映像方式に合わせて(インターレースもしくはプログレッシブスキャン)を選択して下さい。

アンテナ、テレビとの接続

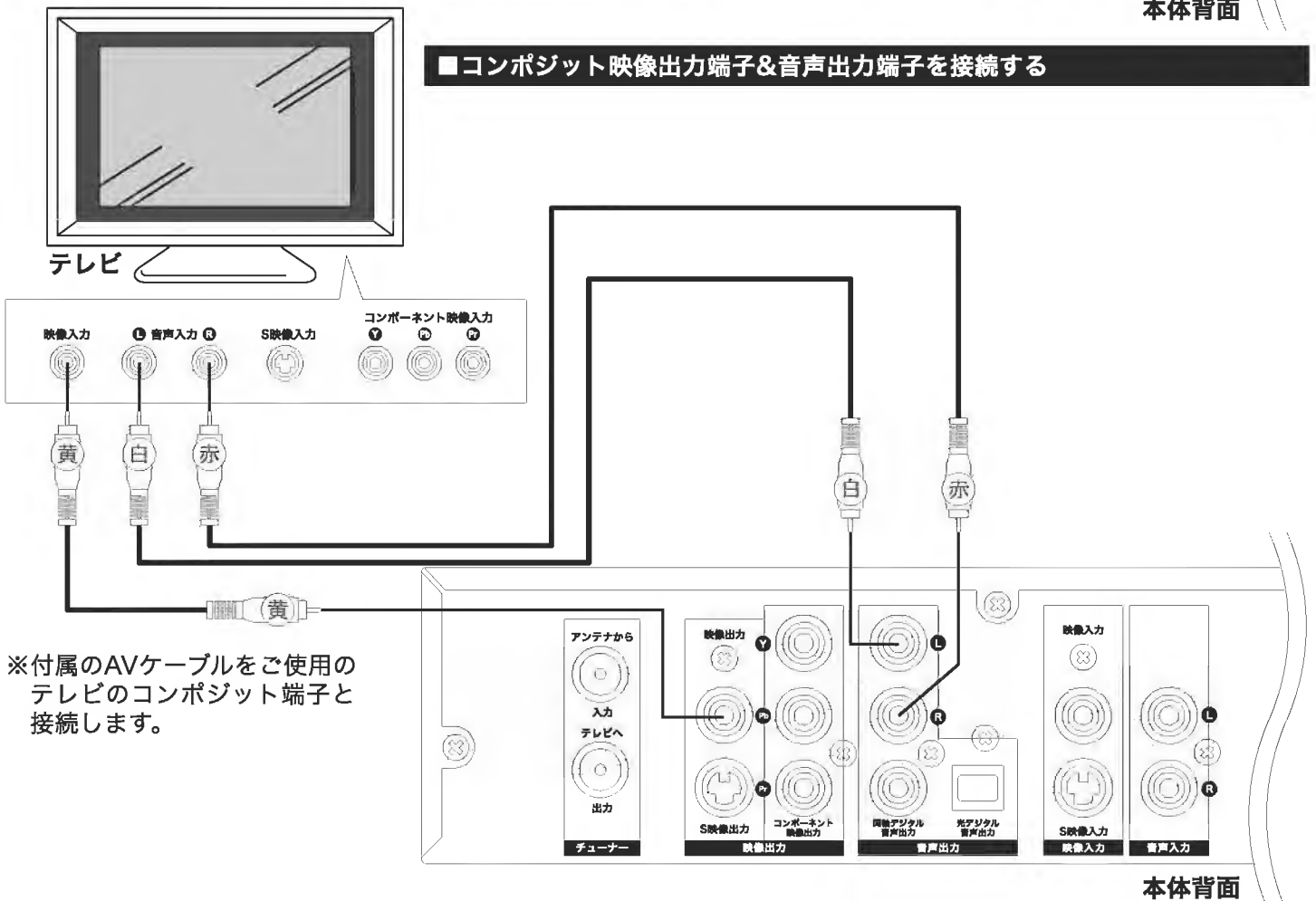
※ 接続を行う際は、必ずあらかじめ電源をオフの状態にしてください。

※ アンテナケーブルは付属されておりません。市販品をご使用下さい。

U・V混合アンテナ



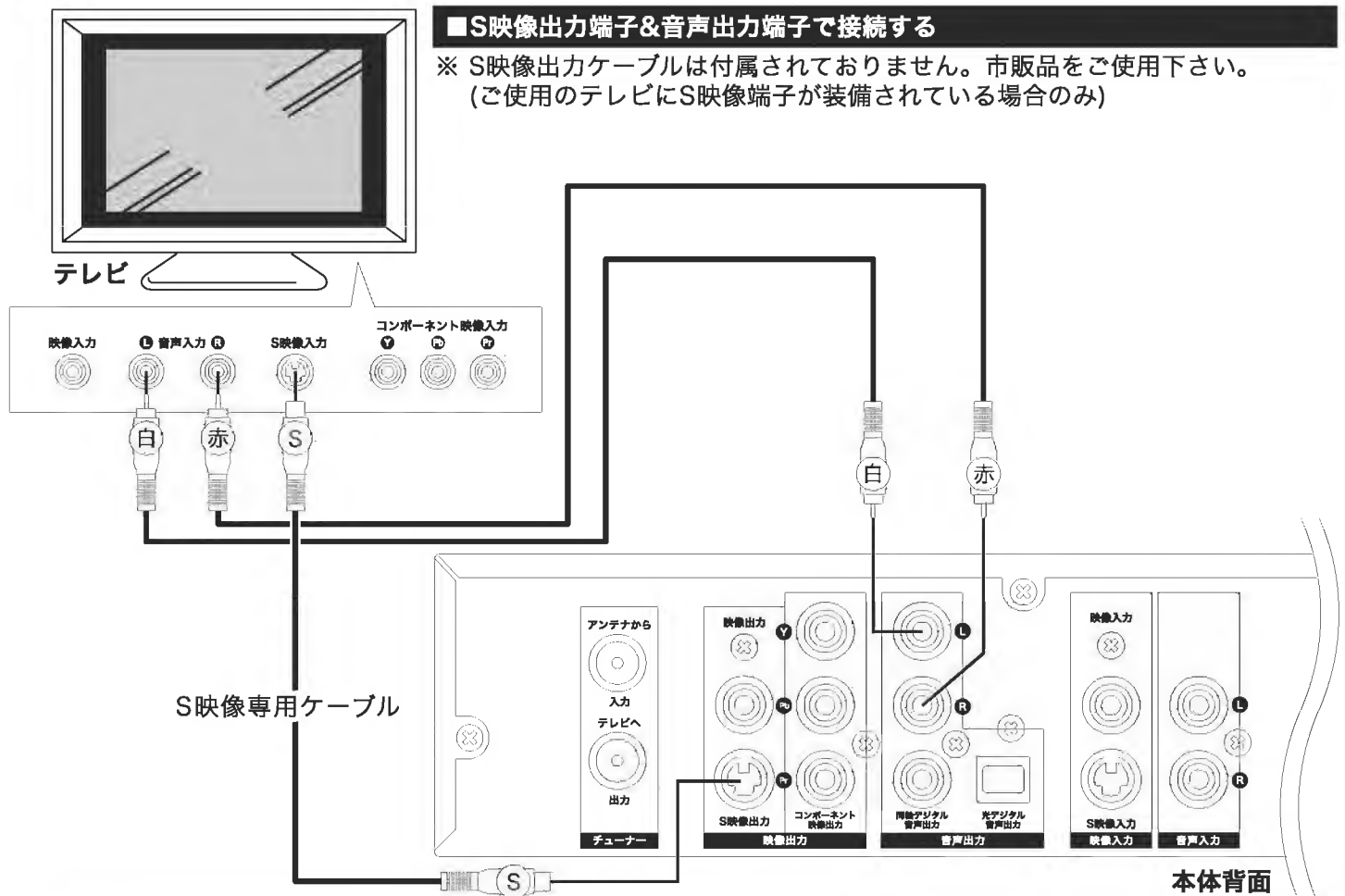
■コンポジット映像出力端子&音声出力端子を接続する



本体出力端子を使用して接続

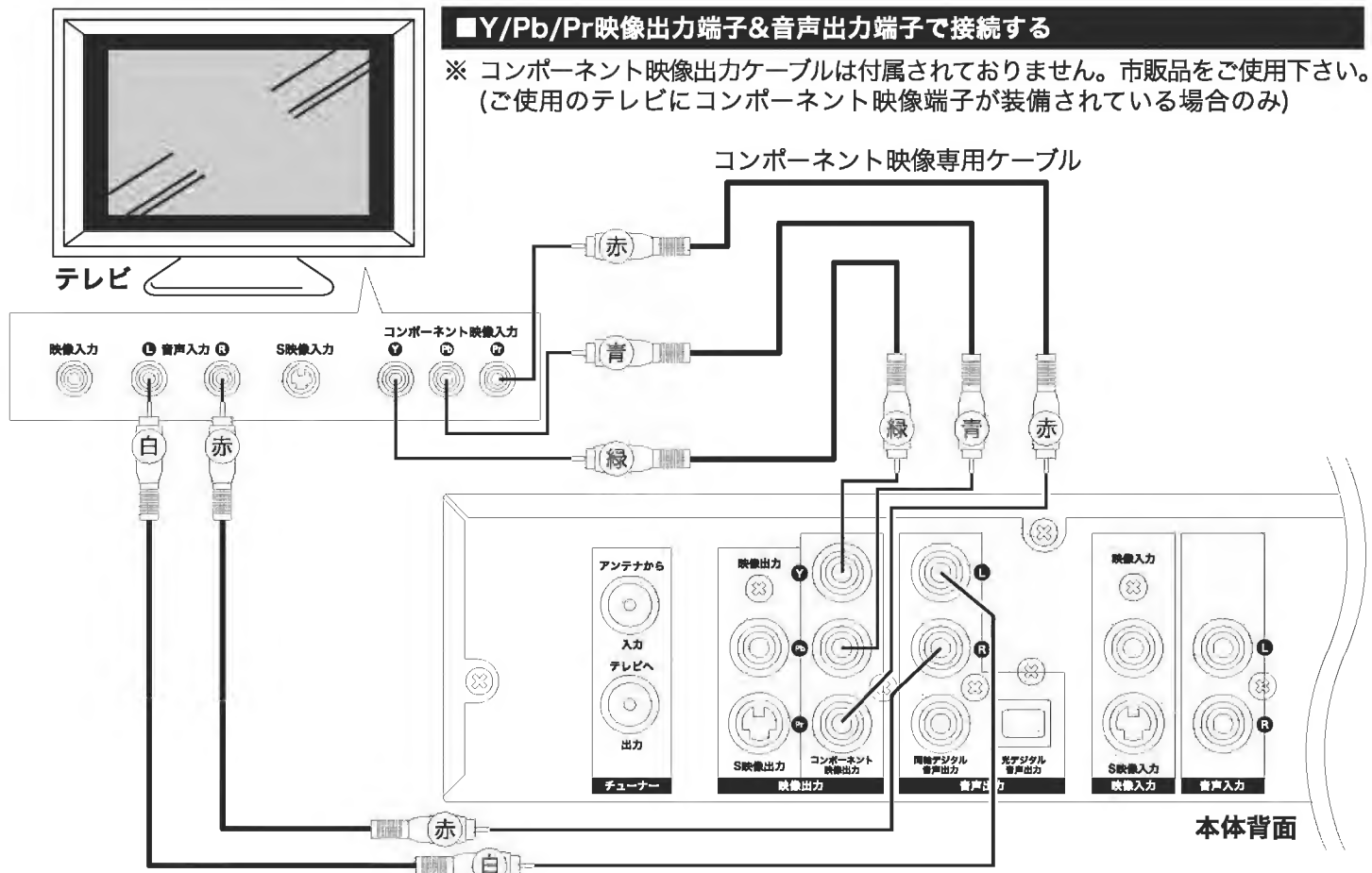
■S映像出力端子&音声出力端子で接続する

※ S映像出力ケーブルは付属されておりません。市販品をご使用下さい。
(ご使用のテレビにS映像端子が装備されている場合のみ)



■Y/Pb/Pr映像出力端子&音声出力端子で接続する

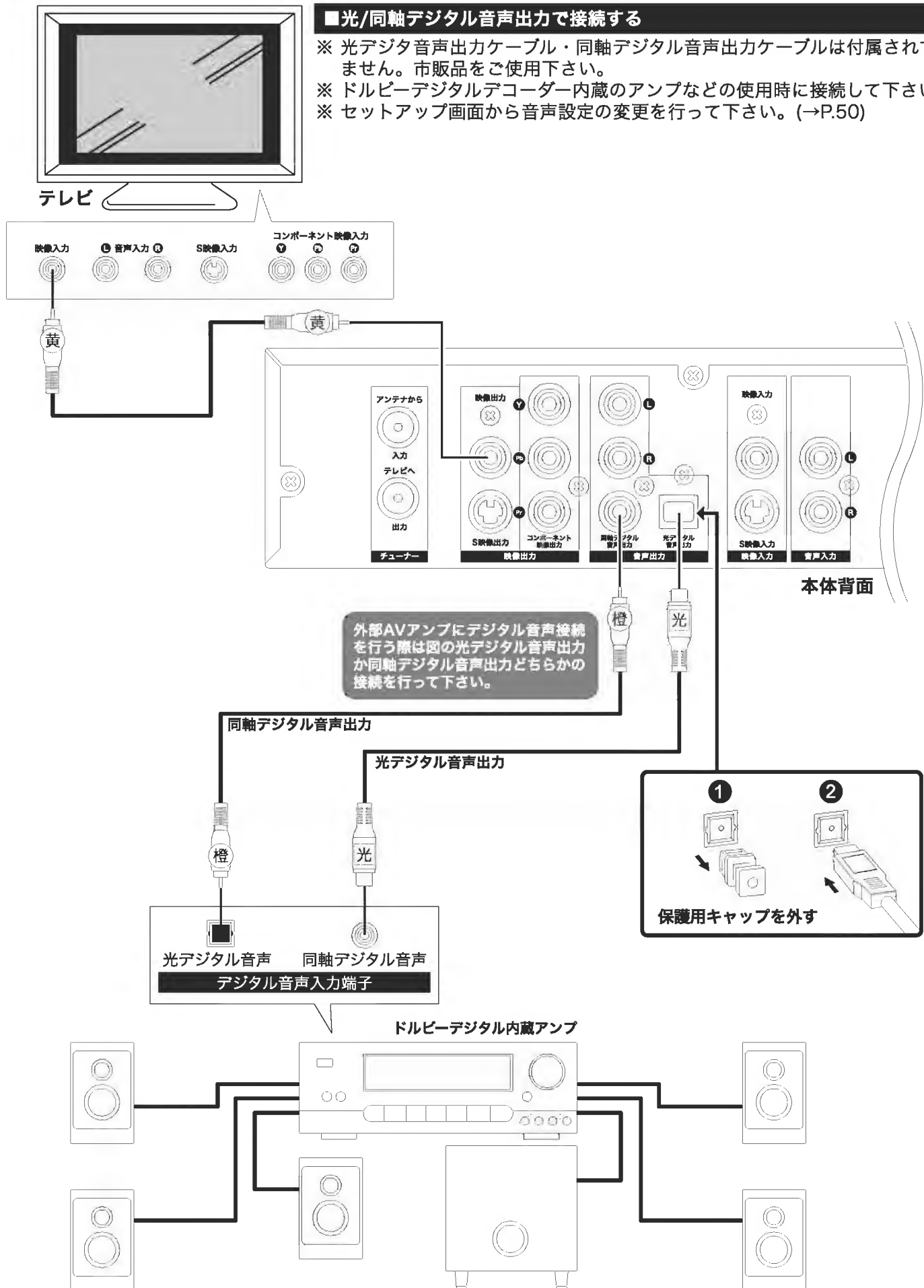
※ コンポーネント映像出力ケーブルは付属されておりません。市販品をご使用下さい。
(ご使用のテレビにコンポーネント映像端子が装備されている場合のみ)



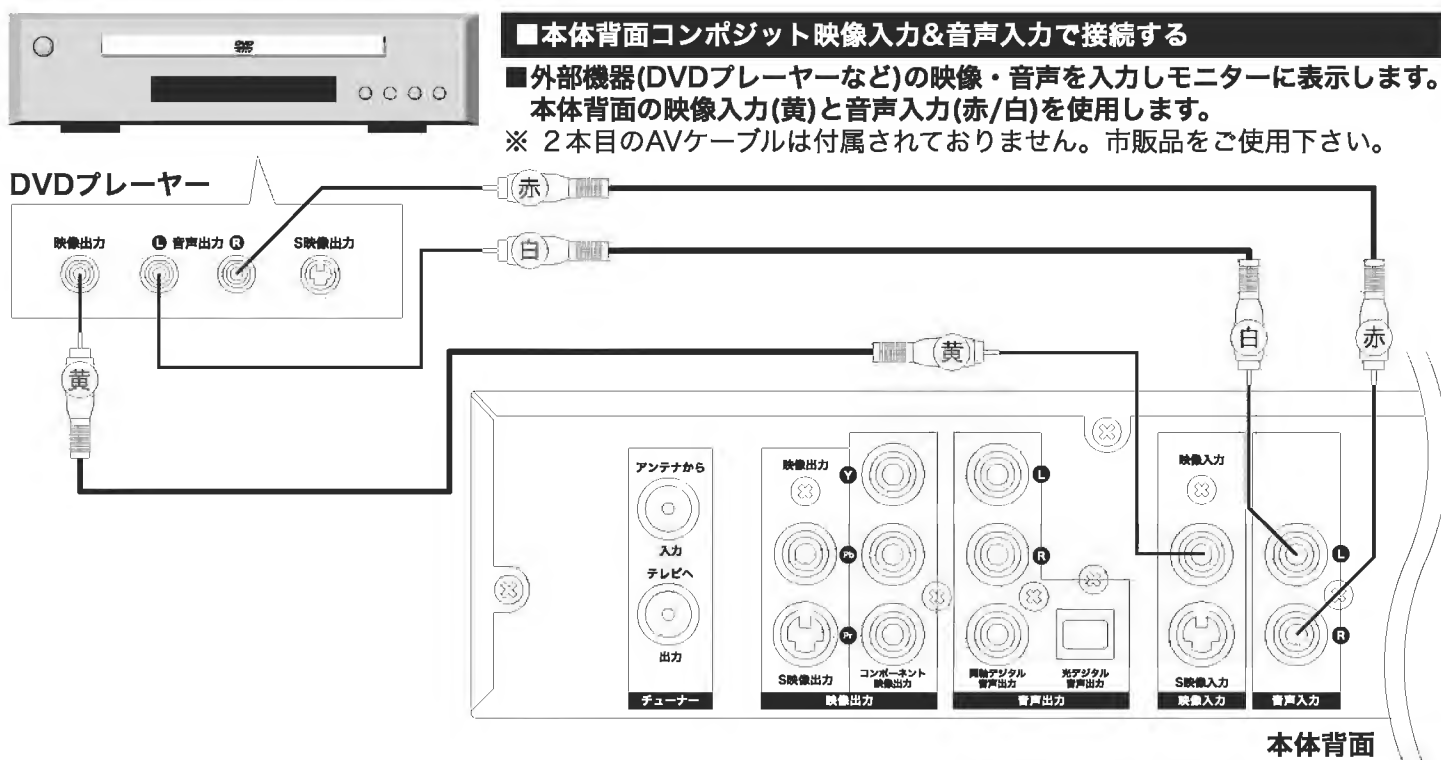
本体出力端子を使用して接続

■光/同軸デジタル音声出力で接続する

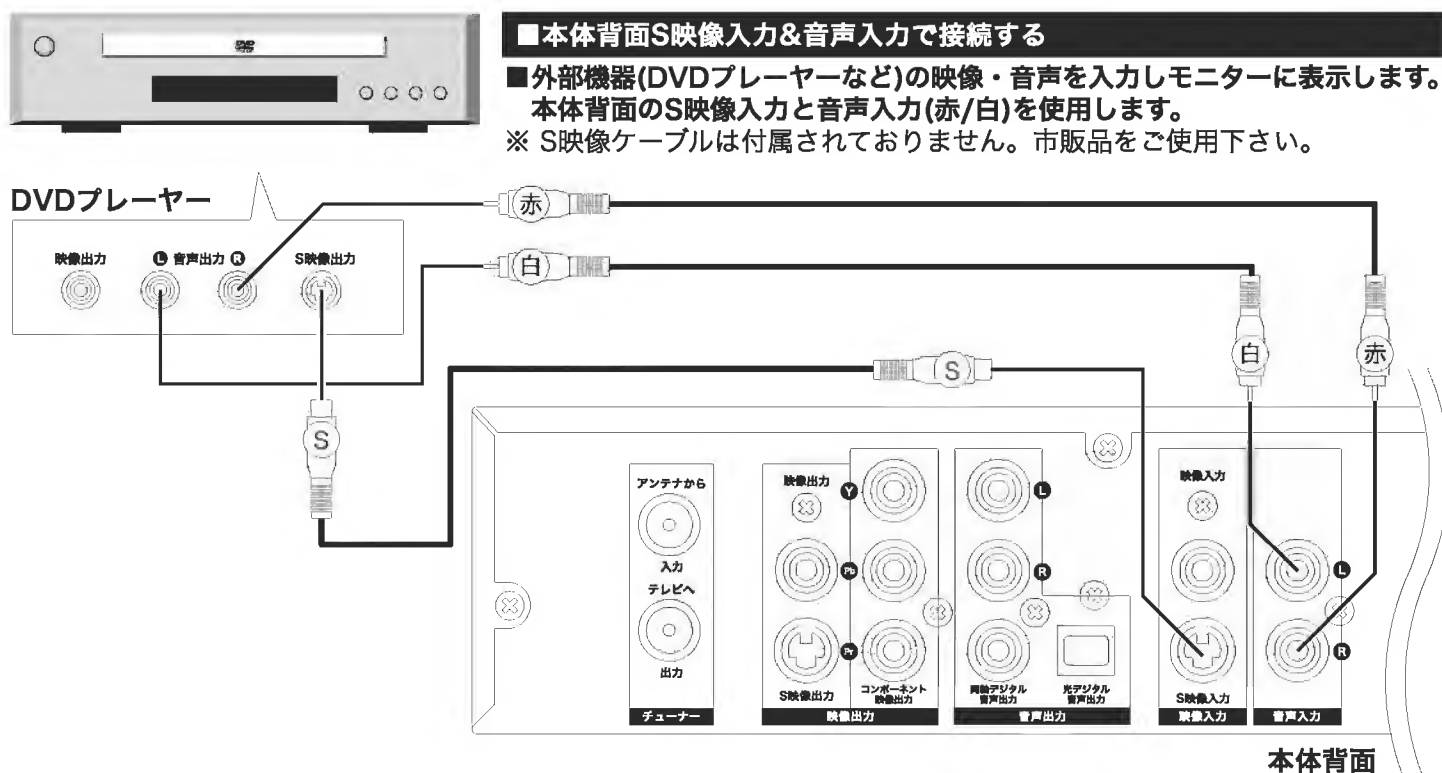
- ※ 光デジタル音声出力ケーブル・同軸デジタル音声出力ケーブルは付属されておりません。市販品をご使用下さい。
- ※ ドルビーデジタルデコーダー内蔵のアンプなどの使用時に接続して下さい。
- ※ セットアップ画面から音声設定の変更を行って下さい。(→P.50)



本体入力端子を使用して接続

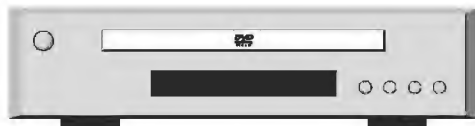


- リモコンのSOURCEボタンもしくは本体の入力切換ボタンを押して"背面ビデオ"入力に切換えて下さい。
- 外部機器(DVDプレーヤーなど)に入力した映像・音声を本機からテレビ等のモニターに出力する為に本体の出力端子からモニター側への出力を行う必要があります。(→p.11~)

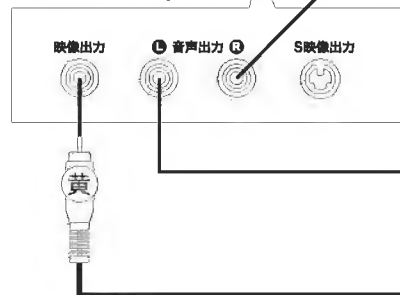


- リモコンのSOURCEボタンもしくは本体の入力切換ボタンを押して"背面 S-ビデオ"入力に切換えて下さい。
- 外部機器(DVDプレーヤーなど)に入力した映像・音声を本機からテレビ等のモニターに出力する為に本体の出力端子からモニター側への出力を行う必要があります。(→p.11~)

本体入力端子を使用して接続



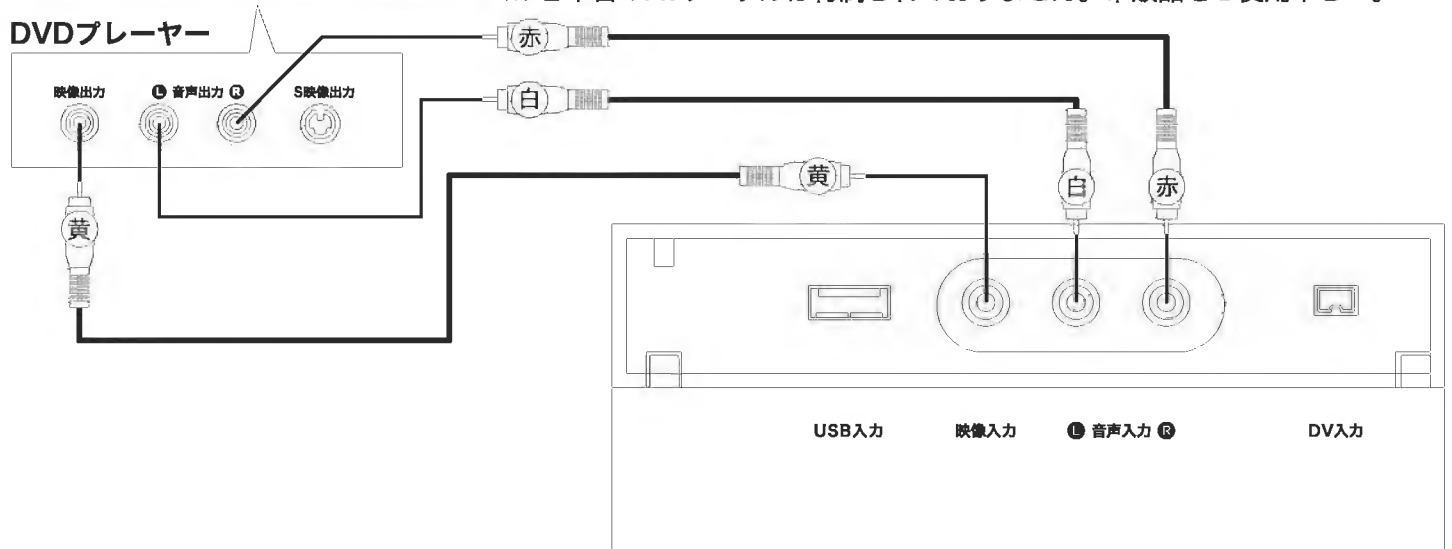
DVDプレーヤー



■本体正面コンポジット映像入力&音声入力に接続する

■外部機器(DVDプレーヤーなど)の映像・音声を入力しモニターに表示します。本体背面の映像入力(黄)と音声入力(赤/白)を使用します。

※ 2本目のAVケーブルは付属されておりません。市販品をご使用下さい。



本体正面

■リモコンのSOURCEボタンもしくは本体の入力切換ボタンを押して"前面ビデオ"入力に切換えて下さい。

■外部機器(DVDプレーヤーなど)に入力した映像・音声を本機からテレビ等のモニターに出力する為に本体の出力端子からモニター側への出力を行う必要があります。(P.11/12/13のシステム接続(出力)をご覧ください)



デジタルオーディオプレーヤー

■本体正面USB入力に接続する

■USB機器(デジタルオーディオプレーヤーなど)をUSB入力し、本体を通してテレビなどのスピーカーから出力を行います。



デジタルビデオカメラ

■本体正面DV入力に接続する

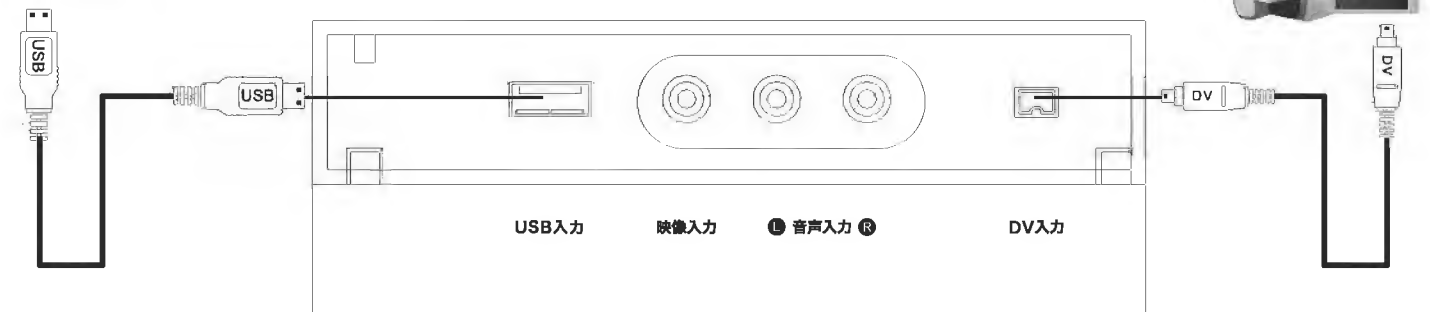
■外部機器(デジタルビデオカメラなど)をDV入力し、本体を通してテレビなどのモニターから出力を行います。

※ 外部機器との接続を行う場合は、データのフォーマットや外部入力媒体との互換性によって認識できない場合や、再生できない場合があります。

※ DV入力を行う際は、必ず接続をされた後にDVモードへ切換えて下さい。

デジタルオーディオプレーヤー

デジタルビデオカメラ



本体正面

■USB入力を行う際の設定：

リモコンのメインメニュー画面からUSBを選択、もしくはリモコンSELECT(セレクト)ボタンを押してUSB入力モードに切換えて下さい。※設定を行う際はあらかじめUSB接続を行って下さい。

■DV入力を行う際の設定：

リモコンのSOURCE(入力切換)ボタンを押し、入力の設定をDV入力に合わせて下さい。※設定を行う際は、あらかじめDV接続を行って下さい。

■外部機器に入力した映像・音声を本機からテレビ等のモニターに出力する為に本体の出力端子からモニター側への出力を行う必要があります。(P.11/12/13のシステム接続(出力)をご覧ください)

初期セットアップ

初めて本機の電源を入れると、初期セットアップ画面が開きます。本機をご使用の前に必ず初期設定を行ってください。

※ すべての接続が終了してから電源を入れてください。

※ 初期セットアップ画面が表示されている間は、ディスプレイの開閉ができません。初期セットアップを終了し、初期セットアップ画面を閉じるとディスプレイの開閉ができ、ディスクをセットすることができます。

1.テレビの入力をビデオなどに切り換え、本機の電源を入れます。

2.初期セットアップ画面が表示されます。

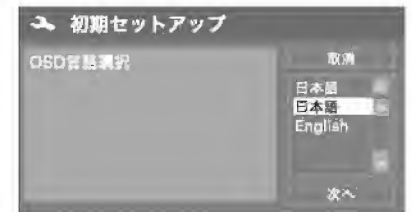
リモコンの上下方向ボタンでカーソルを移動し、決定ボタンで選択します。

次へで次の画面に移動します。

OSD言語選択

セットアップ画面の表示言語を選択します。

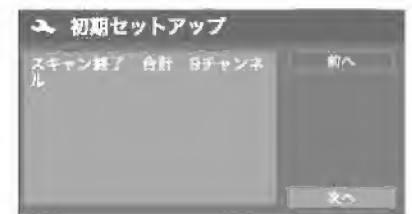
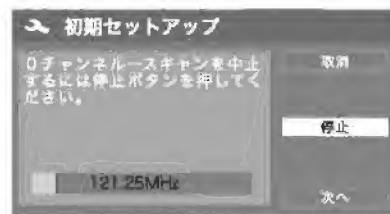
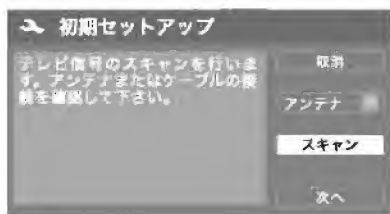
- 日本語
- English



チャンネルスキャン

テレビのチャンネルを読み込みます。

※ アンテナケーブルが接続されていることをご確認ください。



接続に合わせてアンテナまたはケーブルを選択して下さい。

- アンテナ
- ケーブル

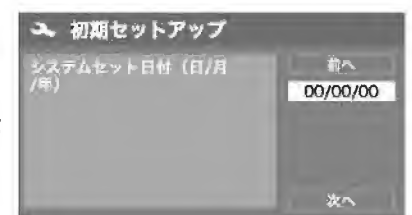
スキャンでチャンネルスキャンを開始します。

※ グラフがいっぱいになるまで、しばらくお待ち下さい。途中で停止を押してしまうと読み込みが不完全になります。その場合は、もう一度チャンネルスキャンをして下さい。(→p.49)

日付

日付を設定します。

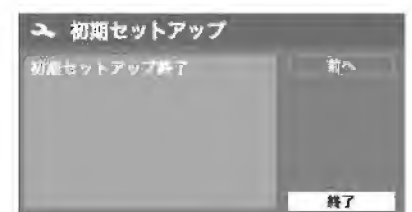
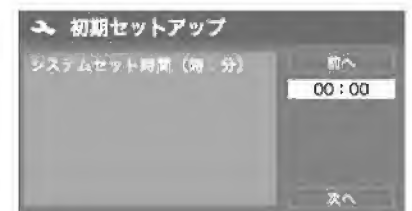
00/00/00にカーソルを合わせ、左右方向ボタンで項目を移動し、数字ボタンで日付を入力して下さい。



時間

時間を設定します。

00:00にカーソルを合わせ、左右方向ボタンで項目を移動し、数字ボタンで時間を入力して下さい。



初期セットアップが終了しました。

次へでタイムシフト画面が表示されます。(→p.18)

電源(オン/オフ)切り替え

本体電源ボタン



リモコン電源ボタン



電源ケーブルを接続し、プラグをご自宅のコンセントに差し込みます。この時点で、本体正面のディスプレイウィンドウに時刻が表示されます。(時刻の設定を行っている場合)

本体もしくはリモコンの電源ボタンを押して電源のオン/オフを切替えます。電源がオンの状態になると本体正面のディスプレイウィンドウ上に"HELLO"の文字が表示されます。しばらくお待ちいただくと本体が起動状態となります。

※電源をオンにするとタイムシフト画面(テレビ番組)が表示されます。あらかじめアンテナの接続を行って下さい。

※本製品を初めて使用する際は、電源をオンにした時点で初期設定画面が表示されます(→p.16) 初期設定の入力は本体を使用する上で必要になりますので、必ず入力を行って下さい。

電源をオフにする場合は再度、本体もしくはリモコンの電源ボタンを押して下さい。長期間使用しない場合には電源オフの状態では電源プラグをコンセントから取り外して下さい。

本機は4種類のモードを使用して操作を行います。基本操作に関してはそれぞれ異なる場合があります。

■タイムシフト(テレビ番組表示) ■HDDモード ■DVDモード ■録画 に分けられます。

タイムシフト(テレビ番組表示)(→p.18)
HDDモードやDVDモード画面を表示している場合にこのボタンを押すとタイムシフト画面(テレビ番組表示)に切り換わります。また番組表示を既に行っている場合に使用するとタイムシフトモードのオン/オフを切り替えることができます。

HDDモード(→p.21)
HDDモード画面を表示します。HDDモードでの操作を行う際はこのボタンを押して下さい。

DVDモード(→p.27)
HDDモードもしくはタイムシフト画面(テレビ番組表示)の状態ではディスクマークのメニューボタンまたはタイトルボタンを押すと、DVDモード画面の表示を行います。またDVDモードの状態ではこのボタンを使用すると、それぞれDVDのタイトル画面メニュー画面を表示します。

録画(→p.39)
タイムシフト画面の録画や外部入力の映像/音声の録画を行う際に使用します。

メイン(メインメニュー)ボタン
モニター上にメインメニュー画面の表示を行い、それぞれのモードを選択することができます(■HDD ■タイムシフト ■DVD ■タイマーリスト ■セットアップ ■USB ■編集)

タイムシフトモード

タイムシフト(テレビ番組表示)モード

アンテナ接続と映像/音声の接続を行い、初期設定もしくはセットアップ画面からチャンネルスキャンを行うと放送局の受信ができ、テレビ番組を表示することができます。(→p.49)

タイムシフトボタン



タイムシフトボタンを押すとタイムシフト画面を表示します。またタイムシフト画面(番組表示)の状態でのこのボタンを押すと、タイムシフトモードのオン/オフの切り替えができます。

タイムシフトモード

タイムシフト画面(番組表示)の状態ではタイムシフトモードをオンにすると、録画した番組だけでなく録画を行っていない番組でも一時的に保存することができ、巻戻しや早送り、スキップ(進/戻)、一時停止、コマ送り、スロー再生などを行うことができます。また左右方向ボタンを使用すると10秒単位のスキップ(進/戻)を行うことができます。

※ 録画を行っていない場合は、一時的な記録はタイムシフトモードを終了すると消去されます。

タイムシフトモード開始時刻

タイムシフトモードの最長記録時間は3時間になります。3時間をこえるとタイムシフトモード開始時刻から削られていきます。

タイムシフトモード保存時刻 (保存されている現在時刻)



タイムシフトモード再生状況表示

LIVE 現在放送されている番組をライブで表示している場合

00:00:00 時刻表示されている場合は何らかの操作が行われている状態で現在より前の映像を表示しています。

操作状況表示

タイムシフトモードの状態では何らかの操作を行っている場合に操作マークが表示されます。

▶ 再生

▶▶ 早送り

▶▶▶ 早送り(中速)

▶▶▶▶ 早送り(最速)

◀◀ 巻戻し

◀◀◀ 巻戻し(中速)

◀◀◀◀ 巻戻し(最速)

⏏ 一時停止 ※リモコン⏏ボタンを2回目以降連続で押すとコマ送りを行います。

▶▶▶ スロー再生(早)

▶▶▶▶ スロー再生(中)

▶▶▶▶▶ スロー再生(遅)

● 録画

タイムシフトモード

タイムシフトモードの基本操作

タイムシフトボタン タイムシフト画面(番組表示)上ではタイムシフトモードのオン/オフの切り換えができます。



HDDボタン

HDDモード画面を表示します。



**メニューボタン
タイトルボタン**

メニューボタンもしくはタイトルボタンを押すとDVDモード画面を表示します。



SELECTボタン

本体にUSB入力を行っている場合は、USBモード画面を表示します。
USB入力を行っていない場合にはHDDモード画面に切り換わります。



メインメニューボタン

メインメニュー画面からそれぞれのモード画面を選択することができます。
(■HDD ■タイムシフト ■DVD ■タイマーリスト ■セットアップ ■USB ■編集)



リターンボタン

表示されている画面の非表示を行います。



数字ボタン

それぞれ読み込んだチャンネル番号を入力すると指定したチャンネルになります。
※ 2桁のチャンネル番号を入力する場合：例えば12と入力したい場合は、リモコンの数字ボタン①を押した後に②を押して下さい。



数字ボタン

外部入力画面を表示します。



→ 1回押す：背面ビデオ → 2回押す：背面Sビデオ → 3回押す：正面ビデオ

番組表示画面に戻す場合には、リモコンの数字ボタンを押すか上下方向ボタンを数回押します。

上下方向ボタン

受信したチャンネル番号を上下に回すことができます。
また外部入力(背面ビデオ/背面Sビデオ/正面ビデオ)画面表示にも切り換えることができます。



→ 受信したチャンネル → 背面ビデオ/背面Sビデオ/正面ビデオ

左右方向ボタン

タイムシフトモードをオンの状態にしていると、約10秒間隔のスキップ(進/戻)を行うことができます。



タイムシフトモードをオフの状態にしていると、このボタン操作は無効となります。

決定ボタン

システム状況画面やチャンネル選択画面の表示/非表示の切り換えを行います。
またタイムシフトモードがオンの状態ではタイムシフトモードの詳細表示の表示/非表示を切り換えます。



タイムシフトモード

タイムシフトモードの基本操作

再生ボタン



このボタン操作はタイムシフトモードがオンの場合でのみ有効となります。

タイムシフトモードで何らかの操作を行っている場合は再生ボタンで解除ができます。操作を行っていない場合に再生ボタンを押すと約10秒前の映像にスキップします。

早送りボタン



早送りを行います。

1回押す：×2 → 2回押す：×4 → 3回押す：×16 → 4回押す：×32 → 5回押す：解除



巻戻しボタン



巻戻しを行います。

1回押す：×2 → 2回押す：×4 → 3回押す：×16 → 4回押す：×32 → 5回押す：解除



スキップ(進)ボタン



スキップ(進)を行います。

スキップ(戻)ボタン



スキップ(戻)を行います。

一時停止ボタン

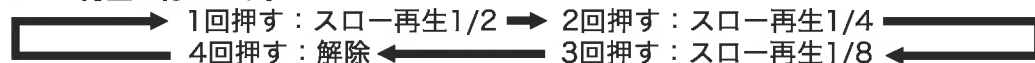


一時停止を行います。一時停止を2回目以降連続で押すとコマ送り再生を行うことができます。

スロー再生ボタン



スロー再生を行います。



タイマー録画ボタン



タイマーリスト画面を表示します。

タイマーリスト画面を表示し、決定ボタンを押すと項目エディター画面が表示されます。(→p.42)

セットアップボタン



セットアップ画面の表示/非表示を行います。それぞれの設定を行うことができます。(→p.48)

ディスプレイボタン



システム状況画面の表示/非表示の切り替えを行います。

またタイムシフトモードがオンの状態ではタイムシフトモードの詳細表示の表示/非表示を切り替えます。

SOURCEボタン



入力ソースの切換えを行います。



録画ボタン



録画を行います。

タイムシフトモードがオンの状態で録画ボタンを押しますと、HDDに録画を行います。タイムシフトがオフの状態では録画ボタンを押しますと、DVD-R/RWに録画を行います。

I/Pボタン



映像出力設定の切り替えを行います。(インターレース/プログレッシブスキャン)

HDDモード

HDDモード

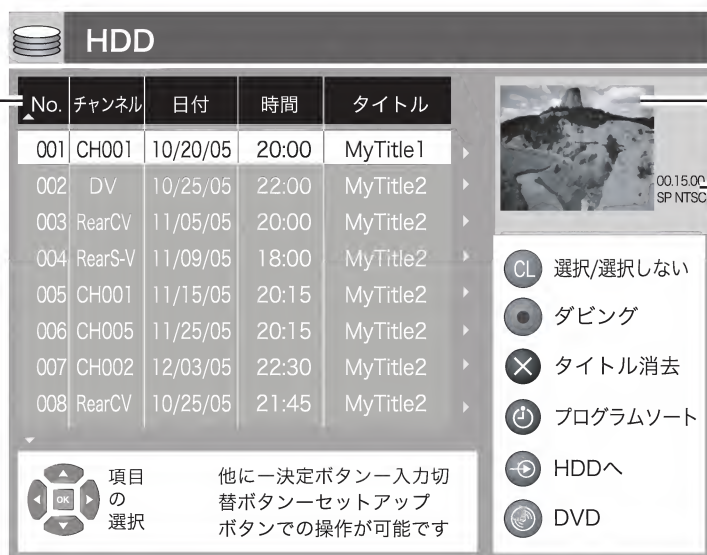
HDD を使用しての再生/録画を行うことができます。

HDDモードボタン



HDDモードボタンを押しますとHDDモード画面が表示されます。既に記録されている場合には、タイトルリストが表示されます。

HDDモード



■記録NO.

記録を行った順番が表示されます。

■チャンネル

記録を行った入力ソースの種類を表示します。

■日付/時間

記録を行った日付と時刻を表示します。

■タイトル名

記録を行ったタイトル名を表示します。タイトル名の入力を行っていない場合は"My Title"と表示されます。















■インデックスピクチャ

タイトルのプレビュー画面を表示します。

■記録詳細表示








記録時間・録画クオリティ・テレビ方式の表示を行います。

HDDモードの基本操作

タイムシフトボタン	タイムシフト画面(番組表示)への切換えを行います。
	
HDDボタン	HDDモード画面上でHDDボタンを押すとDVDモードに変更します。再度HDDボタンを押すとHDDモード画面に戻ります。
	
メニューボタン タイトルボタン	ディスクが入っている場合は、DVDモード画面を表示します。入っていない場合は無効になります。
	
SELECTボタン	本体にUSB入力を行っている場合は、USBモード画面を表示します。
	
メインメニューボタン	メインメニュー画面からそれぞれのモード画面を選択することができます (■HDD ■タイムシフト ■DVD ■タイマーリスト ■セットアップ ■USB ■編集)
	
リターンボタン	タイムシフト画面(番組表示)への切換えを行います。
	
上下方向ボタン	タイトルリストの選択を行います。
	
左右方向ボタン	右方向ボタン：タイトル編集画面の表示を行います。編集画面を閉じる場合は左方向ボタンを押して下さい。 左方向ボタン：タイムシフト画面(番組表示)への切換えを行います。
	
決定ボタン	選択されたタイトルの再生を行います。また編集画面の選択を決定する際にも決定ボタンを押して下さい。
	
削除ボタン	選択したタイトルの削除を行います。
	
タイマー録画ボタン	タイマーリスト画面上のタイマーリストの並び順を変更します。
	
スロー再生ボタン	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin-right: 10px;"></div> <div style="text-align: center;"> 1回押す：日付の新しい順 4回押す：タイトル名 (大文字A～Z、小文字a～z降順) </div> <div style="margin: 0 10px;">→</div> <div style="text-align: center;"> 2回押す：日付の古い順 3回押す：タイトル名 (大文字A～Z、小文字a～z昇順) </div> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin-left: 10px;"></div> </div>
	
スキップ(戻)ボタン	前のタイマーリスト画面を表示します。
	
スキップ(進)ボタン	次のタイマーリスト画面を表示します。
	

HDDモード

HDDモードの基本操作

再生ボタン	選択したタイトルの再生を行います。
	
セットアップボタン	セットアップ画面の表示/非表示を行います。それぞれの設定を行うことができます。(→p.48)
	
クリアボタン	HDDタイトルリストにブックマークを付けることができます。タイトルにブックマークを付けた後に、録画ボタンを押すとブックマークの付いたタイトルのみが記録されます。タイトルにブックマークを付けると、タイトルリスト画面の右上にDVDディスクに記録する際の内容量の状況を%で表示します。
	
マークボタン	タイトルに一度付けたブックマークを消去する場合には再度、クリア(CL)ボタンもしくはマーク(MARK)ボタンを使用して下さい。
	
SOURCEボタン	入力ソースの切換えを行います。
	→ タイムシフト画面(番組表示)/背面ビデオ/S背面ビデオ/正面ビデオ/DV入力
録画ボタン	録画を行います。 HDDのタイトルリストからDVD-R/RWに書き込みを行う際など、最初にタイトルリストを選びクリアボタンもしくはマークボタンを押し、変更選択を行った上で録画ボタンを押して下さい。
	
I/Pボタン	映像出力設定の切り替えを行います。(インターレース/プログレッシブスキャン)
	

HDDタイトルリスト タイトル編集画面

HDDタイトルリスト画面上で右方向ボタンを押すとタイトル編集画面が表示されます。項目にカーソルを合わせて、決定ボタンで実行します。

再生	再生を行います。
消去	タイトルの消去を行います。
分割	タイトルの分割を行います。
セグメント	選択したタイトル内の再生したい部分だけを選択し再生することができます。
インデックス	タイトルリスト上に表示されているインデックスピクチャ画面の設定を行います。
名前変更	タイトル名入力画面を表示し、タイトル名の変更を行います。
ロック	タイトルのロックを行います。
保護	タイトルの保護設定を行います。

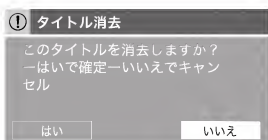
HDDモード

HDDタイトルリスト タイトル編集画面

再生

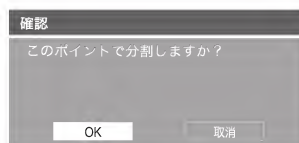
タイトルの再生を行います。

消去



タイトルの消去を行います。
タイトル消去確認画面から確定もしくはキャンセルを選択して下さい。

分割



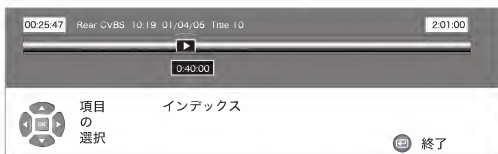
タイトルの2分割を行います。
分割を選択するとタイトルが再生されます。分割したい場面で決定ボタンを押すとその場面でタイトルが2分割されます。確認画面が表示されますので確定もしくはキャンセルを選択して下さい。

セグメント



選択したタイトルの再生したい場面だけを選択して表示することができます。
タイマー録画ボタンでカットインを行い、削除ボタンでカットアウトを行います。表示したい場面は複数でも選択可能です。

インデックス



タイトルリスト画面上で選択したタイトルのタイトルピクチャ画面の設定を行います。
インデックスを選択すると、タイトルの再生が始まります。インデックスピクチャに登録したい場面で決定ボタンを押すと、インデックスピクチャとして表示されます。

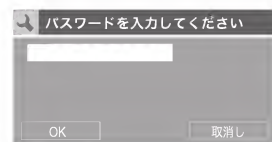
名前変更



選択したタイトルのタイトル名の変更を行います。
タイトルを入力したら、OKで決定します。
※ 終了で、タイトル変更をキャンセルします。
※ タイトル名入力はアルファベット、数字、記号のみ使用が可能です。
※ 最大12文字です。

ロック

タイトルロックの設定/解除を行います。
ロックのかかったタイトルを再生する際は、パスワードの入力が必要になります。またロックを解除する際もパスワードの入力を行って下さい。
※ 初期パスワード：3308



保護

タイトル保護の設定/解除を行います。
HDDのデータを一齐消去した場合でも保護設定されているデータは消去されずに残ります。
解除の際はタイトル編集画面表示から保護解除を選択して下さい。

HDD再生画面の基本操作

消音ボタン



音声を消去します。
また消音状態を解除する際は、再度消音ボタンを押して下さい。

ズームボタン



再生画面の拡大表示を行います。

➡ 1回押す：ズーム150% ➡ 2回押す：ズーム200% ➡ 3回押す：ズーム解除

リピートボタン



再生しているタイトルのリピート再生を行います。

メインメニューボタン



メインメニュー画面からそれぞれのモード画面を選択することができます。
(■HDD ■タイムシフト ■DVD ■タイマーリスト ■セットアップ ■USB ■編集)

メニューボタン
タイトルボタン



メニューボタンもしくはタイトルボタンを押すとDVDモード画面を表示します。

リターンボタン



再生中に停止ボタンもしくはリターンボタン、HDDボタン、セレクトボタンを押すと停止状態になりタイトルリスト画面が表示されます。

停止ボタン



HDDボタン



セレクトボタン



決定ボタン



再生状況の詳細画面の表示/非表示を行います。

ディスプレイボタン



左右方向ボタン



再生中に左右ボタンを押すと約10秒間隔のスキップ(戻/進)を行います。

HDD再生画面の基本操作

再生ボタン



再生中に再生ボタンを押すと約10秒前の映像にスキップします。また早送り、巻戻し一時停止等やスロー再生など操作の解除の際も再生ボタンが使用できます。

早送りボタン



早送りを行います。

1回押す：×2 ➡ 2回押す：×4 ➡ 3回押す：×16 ➡ 4回押す：×32 ➡ 5回押す：解除

巻戻しボタン



巻戻しを行います。

1回押す：×2 ➡ 2回押す：×4 ➡ 3回押す：×16 ➡ 4回押す：×32 ➡ 5回押す：解除

スキップ(進)ボタン



スキップ(進)を行います。

スキップ(戻)ボタン



スキップ(戻)を行います。

一時停止ボタン



一時停止を行います。一時停止を2回目以降連続で押すとコマ送り再生を行うことができます。

スロー再生ボタン



スロー再生を行います。

1回押す：スロー再生1/2 ➡ 2回押す：スロー再生1/4 ➡ 3回押す：スロー再生1/8 ➡ 4回押す：解除

タイマー録画ボタン



タイマーリスト画面を表示します。タイマーリスト画面を表示し、決定ボタンを押すと項目エディター画面が表示されます。(→p.42)

タイムシフトボタン



タイムシフト画面(番組表示)への切換えを行います。

セットアップボタン



セットアップ画面の表示/非表示を行います。それぞれの設定を行うことができます。(→p.48)

クリアボタン



ブックマーク設定を行った場合に、設定の解除を行います。

マークボタン



再生中にマークボタンを1回押すと、再生状態表示画面にBookmarkと表示されブックマークの設定が行われます。設定中にマークボタンを長押しするとブックマーク設定を行った場面から再生が行われます。また、再度マークボタンを押すとブックマーク設定が更新されます。解除を行う場合は設定したタイトルの再生中にクリア(CL)ボタンを押して下さい。ブックマークは1つのタイトルにつき1つ設定可能です。

I/Pボタン



映像出力設定の切り替えを行います。(インターレース/プログレッシブスキャン)

DVDモードの基本操作

DVDディスクを使用する場合にはDVD-video再生とDVD-R/RW再生の2種類の操作に分かれます。

メニューボタン
タイトルボタン



DVDモード以外のモード(タイムシフト画面(番組表示)・HDDモード)を使用している場合はこのボタンを押すとDVDモード画面に変更します。

消音ボタン



音声を消去します。
また消音状態を解除する際は、再度消音ボタンを押して下さい。

トレイ開/閉ボタン



ディスクトレイの開閉を行います。
DVDなどのディスクを出し入れします。

字幕ボタン



再生しているDVDの字幕言語の変更を行います。
使用するディスクによっては対応できません。

音声ボタン



再生しているDVDの音声言語の変更を行います。
使用するディスクによっては対応できません。

アングルボタン



アングル変更が可能なDVDを再生している場合、アングルを切り替えることができます。
使用するディスクによっては対応できません。

ズームボタン



再生画面の拡大表示を行います。

→ 1回押す：ズーム150% → 2回押す：ズーム200% → 3回押す：ズーム解除

数字ボタン



再生中に数字ボタンを押すとチャプターの入力ができます。
お好みのチャプター番号を入力しスキップを行うことができます。

リピートボタン



再生しているディスクのリピート再生を行います。

→ 1回押す：チャプターリピート → 2回押す：タイトルリピート
4回押す：リピート解除 ← 3回押す：ディスクリピート

A-Bボタン



選択範囲リピート再生を行います。

→ 1回押す：開始地点Aを作成 → 2回押す：終了地点Bを作成(リピート再生開始)
3回押す：A-Bリピート解除

メインボタン



メインメニュー画面からそれぞれのモード画面を選択することができます。
(■HDD ■タイムシフト ■DVD ■タイマーリスト ■セットアップ ■USB ■編集)
※編集の項目はDVD-R/RW使用時にタイトル編集画面表示を行います

メニューボタン
タイトルボタン



ディスクメニュー画面もしくはタイトル画面を表示します。

DVDモードの基本操作

リターンボタン



再生中に停止ボタンもしくはリターンボタン、HDDボタン、セレクトボタンを押すと停止状態になりタイトルリスト画面が表示されます。

左右方向ボタン



再生中に右方向ボタンを押すと再生操作画面を表示します。
また左方向ボタンを押すと再生操作画面を閉じることができます。

決定ボタン



再生状況の詳細画面の表示、再生操作画面の表示を行います。
表示画面を閉じる際は左方向ボタンを押して下さい。

タイマー録画ボタン



タイマーリスト画面を表示します。
タイマーリスト画面を表示し、決定ボタンを押すと項目エディター画面が表示されます。
(→p.42)

HDDボタン



HDDモード画面への切換えを行います。

タイムシフトボタン



タイムシフト画面(番組表示)への切換えを行います。

再生ボタン

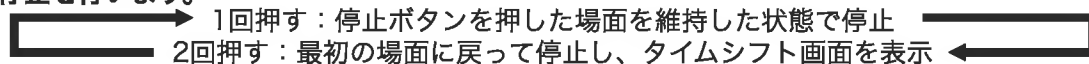


再生中に再生ボタンを押すと約10秒前の映像にスキップします。
また早送り、巻戻し一時停止等やスロー再生など操作の解除の際も再生ボタンが使用できます。

停止ボタン



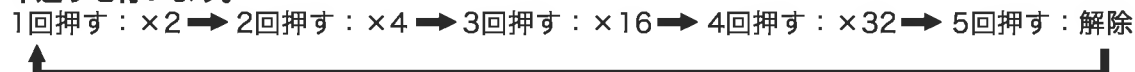
停止を行います。



早送りボタン



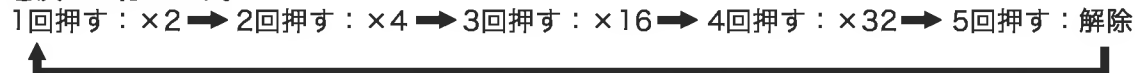
早送りをを行います。



巻戻しボタン



巻戻しを行います。



スキップ(進)ボタン



スキップ(進)を行います。

スキップ(戻)ボタン



スキップ(戻)を行います。

一時停止ボタン



一時停止を行います。一時停止を2回目以降連続で押すとコマ送り再生を行うことができます。









スロー再生ボタン



スロー再生を行います。



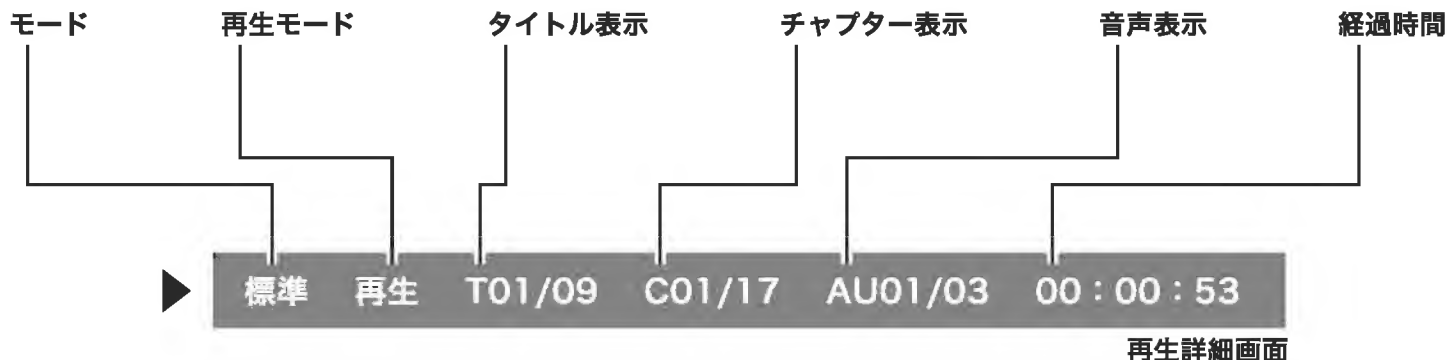
DVDモードの基本操作

セットアップボタン 	セットアップ画面の表示/非表示を行います。それぞれの設定を行うことができます。(→p.48)
サーチボタン 	再生中にタイトルもしくはチャプターの数字を入力して、その場面にスキップします。
CL(クリア)ボタン 	プログラム画面上でお気に入りへの追加/削除などを行うことができます。
プログラムボタン 	プログラム画面を表示してお好みのタイトルからチャプターを組合せプログラム再生を行います。 プログラム画面からお気に入りに追加/削除する際は削除ボタンを使用して下さい。
ディスプレイボタン 	再生状況の詳細画面の表示、再生操作画面の表示を行います。 表示画面を閉じる際は左方向ボタンを押して下さい。
マークボタン 	再生中にマークボタンを1回押すと、再生状態表示画面にBookmarkと表示されブックマークの設定が行われます。設定中にマークボタンを長押しするとブックマーク設定を行った場面から再生が行われます。また、再度マークボタンを押すとブックマーク設定が更新されます。 ※電源をオフにした場合も、ブックマークは残ります。
映像出力ボタン 	映像出力設定の切換えを行います(インターレース/プログレッシブスキャン)
SOURCEボタン 	入力ソースの切換えを行います。 → タイムシフト画面(番組表示)/背面ビデオ/S背面ビデオ/正面ビデオ/DV入力

DVDモード

DVDモードの表示画面

DVD再生中に(詳細画面が表示されていない状態で)決定ボタンもしくはディスプレイボタンを押すと下図の詳細画面が表示されます。



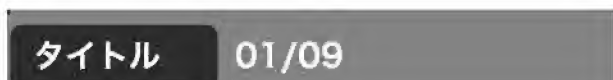
再生詳細画面が表示されている状態で、再度決定ボタンもしくはディスプレイボタンを押します。また再生中に(詳細画面が表示されていない状態で)左方向ボタンを押してもこちらの画面が表示されます。

再生操作画面



標準→リピートA-B→チャプターリピート→タイトルリピート
→ディスクリピート→プログラム→ランダム

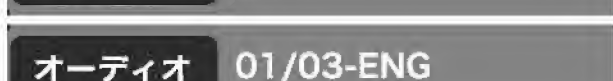
再生→停止→一時停止→早送り-2倍→早送り-4倍→早送り-8倍
早送り-16倍→早送り-32倍→巻戻し-2倍→巻戻し-4倍→巻戻し-8倍
巻戻し-16倍→巻戻し-32倍→スロー再生1/2→スロー再生1/4
→スロー再生1/8→スロー再生(戻)1/2→スロー再生(戻)1/4
→スロー再生(戻)1/8→ブックマークを設定→ブックマークを再生



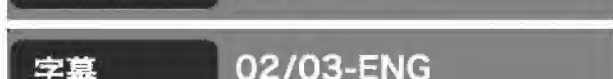
タイトル数を表示します。
現在再生しているタイトル数/ディスクに収録されているタイトル数



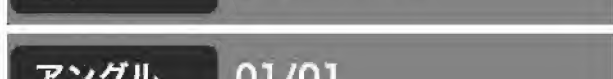
チャプターを表示します。
現在再生しているチャプター/タイトルに収録されているチャプター



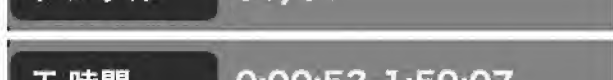
再生しているディスクに収録されている音声言語を表示・切換えをします。



再生しているディスクに収録されている字幕言語を表示・切換えをします。



再生しているディスクに収録されているアングルを表示・切換えをします。対応していないディスクを使用している場合は01/01と表示されます。



チャプター/タイトルの時間表示を行います。
再生経過時間/再生残り時間

※表示画面に入力されている数値は、あくまで入力例になります。

プログラム入力画面

プログラムボタン



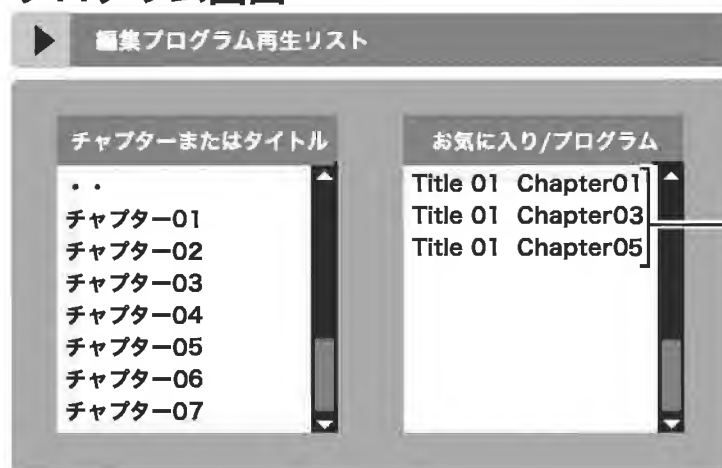
DVD再生中にプログラムボタンを押すとプログラムの入力画面が表示されます。
お好みのチャプターなどを組み合わせて、オリジナルのプログラムを作成することができます。

プログラム画面



- 上下方向ボタンでタイトルを選び、CL(クリア)ボタンを押すと、タイトル内のすべてのチャプターがお気に入り追加されます。
- 上下方向ボタンでタイトルを選び、決定ボタンを押します。
選択したタイトル内のチャプターが表示されますので上下方向ボタンでチャプターを選択し、決定ボタンで選んだチャプターを画面上に表示・CL(クリア)ボタンでお気に入りへの追加または削除を行います。

プログラム画面



プログラムに入力したタイトル番号/チャプター番号を表示します。
この画面では例として
タイトル1 (Title 01) のチャプター1 (Chapter01)
タイトル1 (Title 01) のチャプター3 (Chapter03)
タイトル1 (Title 01) のチャプター5 (Chapter05)
を入力しています。

- お気に入り追加したプログラムを再生する場合は左右方向ボタンを使用し、"お気に入り/プログラム"に追加したチャプターにカーソルを合わせ決定ボタンもしくは再生ボタンを押して下さい。
- タイトル内のチャプター表示からタイトル表示に戻る場合には"チャプターまたはタイトル"に表示されている<・・>を選択し決定ボタンを押して下さい。
- プログラム画面を閉じる場合にはリターンボタンを押して下さい。

DVDモード

DVD-R/RW再生画面

DVD-R/RWに記録された内容を再生する場合には、ディスクタイトル画面が表示されます。(本機で記録を行った場合)



ディスク設定画面

再生	ディスクの再生を行うことができます。
ディスク名-変更	ディスク名の入力を行うことができます。
データ消去	ディスクに記録された内容の消去を行います。(DVD-RWのみ)
タイトル記録	タイムシフト画面(番組)を表示し、記録の準備状態になります。
ディスク上書き	上書きの記録を行います。(DVD-RWのみ)
ファイナライズ	ファイナライズ処理を行い、他のプレーヤーで再生した場合などの互換性を持たせます。
ディスクロック	記録にロックをかけます。ロック中の記録は消去することができません。また再生中は再生もしくはロック解除のみ選択可能です。(DVD-RWのみ)

※ファイナライズを行った場合、ディスク設定画面の項目は再生・データ消去・ファイナライズ解除の3項目のみの表示となります。

ファイナライズの解除を行う場合にはファイナライズ処理後にディスク設定画面に表示されるファイナライズ解除を選択して下さい。

※ファイナライズを行うと記録内容の編集はできません。またDVD-R使用時は、一度ファイナライズを行うと解除することはできません。

※ファイナライズを行った場合でも、他機種のパレーヤーでとの互換性の違いにより再生できない場合があります。



ディスクタイトル画面

タイトル名
記録年月日(月/日/年)
記録時刻(時/分/秒)
録画クオリティ 記録時間

タイトル設定画面

タイトル再生	選択したタイトルの再生を行います。
タイトル編集	選択したタイトルの編集画面を表示します。
タイトル名の変更	選択したタイトル名の変更を行います。
タイトル消去	選択したタイトルの消去を行います。(DVD-RWのみ)
タイトル上書き	選択したタイトルの上書き録画を行います。(DVD-RWのみ)
ディスク上書き	選択したディスクの上書き録画を行います。(DVD-RWのみ)
タイトルを追加	最後に記録したタイトルに記録を付け足すことができます。※この設定は最後に記録したタイトルのみ表示されます。(DVD-RWのみ)

※ファイナライズを行った場合、タイトル設定画面の項目はタイトル再生のみとなります。

下の記号はリモコンのボタン操作を表します。

リモコン上下ボタン



リモコン左右ボタン



※ディスクタイトル画面に入力されている数値は、あくまで例としての表記になります。実際の画面上の数値とは異なります

DVDモード

DVD-R/RW再生画面

編集モード画面

タイトル02/05	ディスクに記録されているタイトル番号の表示を行います。 現在編集しているタイトル/ディスクに記録されているタイトル
チャプター01/03	タイトルに記録されているチャプター番号の表示を行います。 現在編集しているチャプター/タイトルに収録されているチャプター
再生	タイトルの操作を行います。 再生→一時停止→早送り-2倍→早送り-4倍→早送り-16倍→早送り-32倍→巻戻し-2倍→巻戻し-4倍→巻戻し-16倍→巻戻し-32倍→スロー再生1/2→スロー再生1/4→スロー再生1/8
チャプターマーカー	チャプターマーカーの編集を行います。 マーカー挿入→マーカー消去→全マーカー消去
チャプタースキップ	編集モード画面上でスキップしたいチャプターを選択し、表示/非表示の切り替えを行います。
インデックス	タイトル画面に表示されているタイトルピクチャーの登録を行います。
タイトル分割	選択しているタイトルの2分割を行います。 ※DVD-RWのみ
タイトル経過時間	選択しているタイトルの経過時間を表示します。

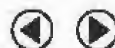
※ファイナライズ後は編集モード画面を表示することはできません。

タイトル (EMPTY)設定画面

EMPTY	◀ ▶	タイトル記録	新規タイトル記録を行います。
		プロパティ	クオリティ別の残りの記録可能時間を表示します。

下の記号はリモコンのボタン操作を表します。

リモコン左右ボタン



VCD再生画面

音楽CDもしくはVCD再生操作画面

▶	VCD
モード	標準
再生モード	再生
トラック	01/02
オーディオ	ステレオ
PBC	PBCオン
時間	0:05:45-0:37:54

再生状況を設定します。

標準→リピートA-B→トラックリピート→ディスクリピート→プログラム→ランダム

再生→停止→一時停止→早送り-2倍→早送り-4倍→早送り-8倍→早送り-16倍→早送り-32倍→巻戻し-2倍→巻戻し-4倍→巻戻し-8倍→巻戻し-16倍→巻戻し-32倍→スロー再生1/2→スロー再生1/4→スロー再生1/8

収録されているトラック数の表示を行います。

音声出力の設定を行います。

ステレオ→左チャンネル→右チャンネル

PBCモードのオン/オフの切り替えを行います。

トラック経過時間/ディスク残量時間の表示を行います。

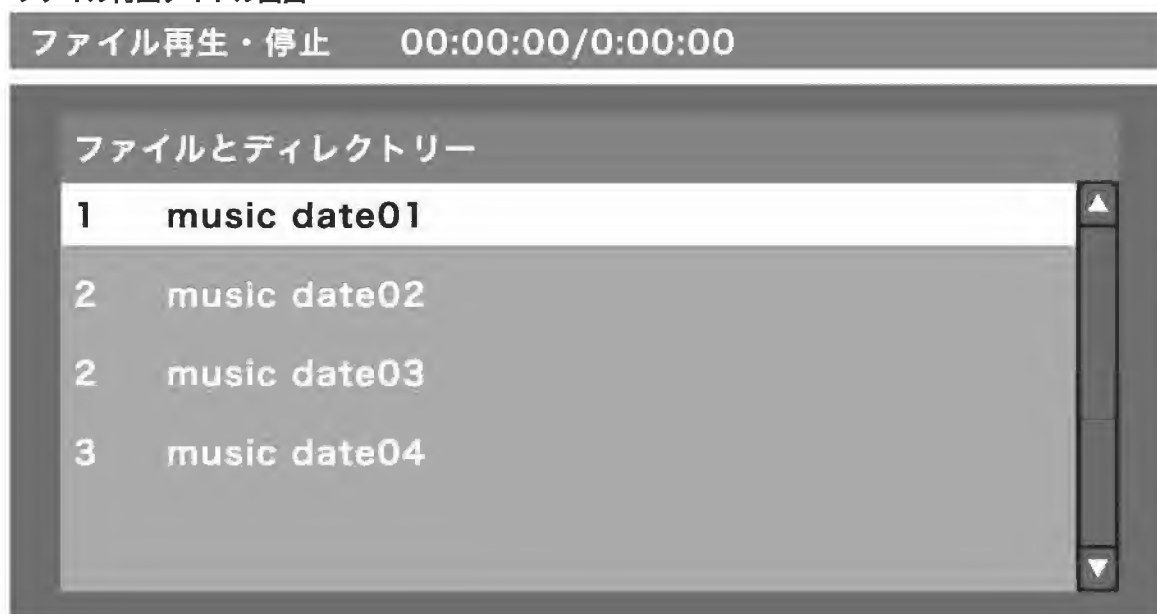
またトラック時間表示もしくはディスク時間表示の切り替えを行います。

※音楽CD再生時やディスクの仕様によってはスロー再生やPBCの設定は表示されないなど、表示が多少異なる場合があります。

MP3/JPEG/DivX再生画面

MP3/JPEG/DivXなどを記録したディスクを使用した場合、はじめにファイル再生タイトル画面が表示されます。再生したいファイルを選択し、再生を行うことができます。

ファイル再生タイトル画面



ディスプレイボタン

再生状況の詳細画面の表示、再生操作画面の表示を行います。表示画面を閉じる際は左方向ボタンを押して下さい。



ファイル再生(オーディオファイル)

タイプ オーディオ

再生しているディスクに記録されているファイルのタイプを選択し、表示を行います。

オーディオ→PIC(ピクチャー)→ビデオ

モード 標準

再生状況を設定します。

標準→トラックリピート→DIRリピート→ディスクリピート→プログラム→ランダム→イントロ再生(10秒間のみの再生)

トリック 再生

再生→停止→一時停止→早送り-2倍→早送り-4倍→早送り-8倍→早送り-16倍→早送り-32倍→巻戻し-2倍→巻戻し-4倍→巻戻し-8倍→巻戻し-16倍→巻戻し-32倍

オーディオ ステレオ

音声出力の設定を行います。

ステレオ→左→右

時間 0:01:10-0:02:19

再生時間の表示を行います。

トラック経過時間/トラック残量時間の表示を切替えます。

DVDモード

MP3/JPEG/DivX再生画面

ファイル再生(ピクチャーファイル)

タイプ PIC(ピクチャー)

モード 標準

トリック 再生

ワイプ 上から下へ

ズーム フルスクリーン

ローテーション 時計回り-0

再生しているディスクに記録されているファイルのタイプを選択し、表示を行います。

オーディオ→PIC(ピクチャー)→ビデオ

再生状況を設定します。

標準→トラックリピート→DIRリピート→ディスクリピート→プログラム→ランダム→イントロ再生(10秒間のみの再生)

再生→停止→一時停止

ピクチャー表示の設定を行います。

上から下へ → 下から上 → 左から右 → 右から左 → 中央から両端(垂直) → 中央から両端(水平) → 両端から中央(垂直) → 両端から中央(水平) → 左上から右下 → 右上から左下 → 左下から右上 → 右下から左上 → ウィンドウ水平 → ウィンドウ垂直 → 外側から中心 → 中心から外側 → ランダムワイプ

ピクチャー表示サイズの変更を行います。

0.12→0.25→0.5→1→2→4→フルスクリーン

表示しているピクチャーを回転させることができます。

時計回り-0→時計回り-90→時計回り-180→時計回り-270

ファイル再生(ビデオファイル)

タイプ オーディオ

モード 標準

トリック 再生

オーディオ ステレオ

時間 0:01:10-0:02:19

言語 言語1

再生しているディスクに記録されているファイルのタイプを選択し、表示を行います。

オーディオ→PIC(ピクチャー)→ビデオ

再生状況を設定します。

標準→トラックリピート→DIRリピート→ディスクリピート→プログラム→ランダム→イントロ再生(10秒間のみの再生)

再生→停止→一時停止→早送り-標準→早送り-2倍→早送り-3倍→早送り-標準→早送り-2倍→巻戻し-3倍

音声出力の設定を行います。

ステレオ→左→右

再生時間の表示を行います。

タイトル経過時間/タイトル残量時間の表示を切替えます。

ディスクに複数の言語を記録している場合は言語選択を行うことができます。
※使用するディスクによって対応できません。

USBモード

USBモード

USB接続を行った場合にUSBモードモード画面を表示し、操作を行います。

メインメニューボタン



SELECTボタン



メインメニューボタンを押すとメインメニュー画面からUSBモードの選択を行いUSBモード画面を表示することができます。

また、USB接続を行っている場合、SELECTボタンを押すとUSBモード画面を表示することができます。

※ USB接続を行っていない場合や既にUSBモード画面を表示している場合にSELECT(セレクト)ボタンを押すとHDDモード画面が表示されます。

USBモードの表示画面

ファイル再生タイトル画面



ディスプレイボタン



再生状況の詳細画面の表示、再生操作画面の表示を行います。表示画面を閉じる際は左方向ボタンを押して下さい。

ファイル再生(オーディオファイル)

タイプ

オーディオ

再生しているディスクに記録されているファイルのタイプを選択し、表示を行います。

オーディオ→PIC(ピクチャー)→ビデオ

モード

標準

再生状況を設定します。

標準→トラックリピート→DIRリピート→ディスクリピート→プログラム→ランダム→イントロ再生(10秒間のみの再生)

トリック

再生

再生→停止→一時停止→早送り-2倍→早送り-4倍→早送り-8倍→早送り-16倍→早送り-32倍→巻戻し-2倍→巻戻し-4倍→巻戻し-8倍→巻戻し-16倍→巻戻し-32倍

オーディオ

ステレオ

音声出力の設定を行います。

ステレオ→左→右

時間

0:01:10-0:02:19

再生時間の表示を行います。

トラック経過時間/トラック残量時間の表示を切替えます。

USBモード

USBモードの表示画面

ファイル再生(ピクチャーファイル)

タイプ PIC(ピクチャー)

再生しているディスクに記録されているファイルのタイプを選択し、表示を行います。

オーディオ→PIC(ピクチャー)→ビデオ

モード 標準

再生状況を設定します。

標準→トラックリピート→DIRリピート→ディスクリピート→プログラム→ランダム→イントロ再生(10秒間のみの再生)

トリック 再生

再生→停止→一時停止

ワイプ 上から下へ

ピクチャー表示の設定を行います。

上から下へ → 下から上 → 左から右 → 右から左 → 中央から両端(垂直) → 中央から両端(水平) → 両端から中央(垂直) → 両端から中央(水平) → 左上から右下 → 右上から左下 → 左下から右上 → 右下から左上 → ウィンドウ水平 → ウィンドウ垂直 → 外側から中心 → 中心から外側 → ランダムワイプ

ズーム フルスクリーン

ピクチャー表示サイズの変更を行います。

0.12→0.25→0.5→1→2→4→フルスクリーン

画像回転 時計回り-0

表示しているピクチャーを回転させることができます。

時計回り-0→時計回り-90→時計回り-180→時計回り-270

ファイル再生(ビデオファイル)

タイプ オーディオ

再生しているディスクに記録されているファイルのタイプを選択し、表示を行います。

オーディオ→PIC(ピクチャー)→ビデオ

モード 標準

再生状況を設定します。

標準→トラックリピート→DIRリピート→ディスクリピート→プログラム→ランダム→イントロ再生(約10秒間のみの再生)

トリック 再生

再生→停止→一時停止→早送り-標準→早送り-2倍→早送り-3倍→早送り-標準→早送り-2倍→巻戻し-3倍

オーディオ ステレオ

音声出力の設定を行います。

ステレオ→左→右

時間 0:01:10-0:02:19

再生時間の表示を行います。

タイトル経過時間/タイトル残量時間の表示を切替えます。

再生状況を設定します。

言語 言語1

ディスクに複数の言語を記録している場合は言語選択を行うことができます。
※使用するディスクによって対応できません。

USBモードの表示画面

USB接続中にプログラムボタンを押すとプログラムの入力画面が表示されます。

プログラム画面



- 上下方向ボタンでタイトルを選び、決定ボタンを押します。
- 選択したフォルダ内のファイルが表示されますので上下方向ボタンでファイルを選択し、決定ボタンで選んだファイルを画面上に表示・CL(クリア)ボタンでお気に入りへの追加または削除を行います。

プログラム画面



- お気に入りに追加したプログラムを再生する場合は左右方向ボタンを使用し、"お気に入り/プログラム"に追加したファイルにカーソルを合わせ決定ボタンもしくは再生ボタンを押して下さい。
 - フォルダ内のファイル表示からフォルダ表示に戻る場合には"ファイルとディレクトリー"に表示されている<..\>を選択し決定ボタンを押して下さい。
 - プログラム画面を閉じる場合にはリターンボタンを押して下さい。
- ※プログラム画面を閉じてファイル再生タイトル画面を表示する場合は再度プログラムボタンを押して下さい。
※再生するファイルの種類によって表示画面が多少異なる場合があります。

HDDに録画する

テレビ番組をHDDに録画します。

※ あらかじめセットアップ画面で、自動チャプターマーカー、録画品質の設定をして下さい。(p.49)

タイムシフトボタン



タイムシフトモードに切替えます。(P.18)

■見ている番組を録画する

録画したいチャンネルを数字ボタンなどで選択します。

タイムシフト開始時刻



録画ボタン



テレビ番組の録画を開始します。

録画中に押すと、30分ごとに録画時間を設定できます。

録画ボタンを押すと録画時間を30分ごとに設定することができます。

録画を終了すると、自動的に電源が切れます。

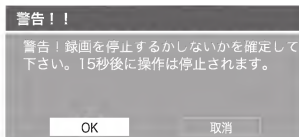
※ 最長660分(11時間)の録画が可能です。

停止ボタン



録画を停止します。

※ 録画を終了すると、開始時間より前の記録は消去されます。



一時停止ボタン



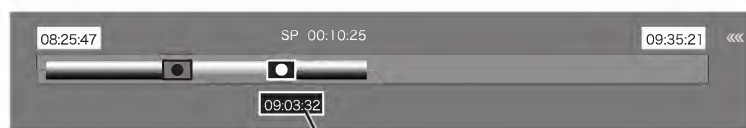
録画を一時停止します。

再生ボタン、または右ボタンで録画を再開します。

※ 画面は一時停止をした場所からの表示となります。

■タイムシフトの番組を録画する

一時的に保存されている番組を録画することができます。



表示中の画面が放送されていた時間

録画を開始する場所を選びます。

左方向ボタン



巻戻しボタン



スキップ(戻)ボタン



録画ボタン



開始したい場所からテレビ番組の録画を開始します。

HDDに録画する

右方向ボタン



早送りボタン



スキップ(進)ボタン



録画を終了する場所を選びます。

※ LIVEの位置まで移動すると、そのまま現在放送中の番組を録画することができます。

※ 録画されている部分のグラフは赤色になります。

クリアボタン



一時的に保存されている情報を保ったままHDDの保存を録画します。

停止ボタン



録画を停止します。

※ 録画を終了すると、開始時間より前の記録は消去されます。

■録画しながら再生する(追っかけ再生)



左方向ボタン



巻戻しボタン



スキップ(戻)ボタン



録画中に再生を開始したい場所を選びます。

※ その他、早送り/巻戻し/スキップ(進)/(戻)/一時停止/スロー再生など、タイムシフト画面と同様の操作ができます。(→p.18)

停止ボタン



録画を停止します。

停止を押した位置までがHDDに保存されます。(グラフの赤色の部分)

※ 録画を終了すると、開始時間より前の記録は消去されます。

■録画しながらDVD、HDDモードに切替える

メニューボタン
タイトルボタンDVDモードに切替えます。
通常の操作ができます。(→P.27)

HDDボタン

HDDモードに切替えます。
通常の操作ができます。(→P.21)

※ メイン(メインメニュー)ボタンでも切換えられます。

※ 録画中はチャンネルを変えることはできません。テレビ側のチャンネルを切換えて下さい。

DVDに録画する

テレビ番組をDVDに録画します。

※ あらかじめ、セットアップ画面で、自動チャプターマーカ―、録画品質の設定をして下さい。(→p.49)

タイムシフトボタン

タイムシフトモードを終了します。



■見ている番組を録画する

空き容量の十分ある録画可能なディスクをセットして下さい。

※ 初期化に時間がかかる場合があります。しばらくお待ち下さい。

録画したいチャンネルを数字ボタンなどで選択します。

システム状況の表示 録画/停止/一時停止/

システム状況：録画
録画先：ディスク クオリティ：SP
経過時間：00:00:00 残り時間：00:00:00

録画ボタン

テレビ番組の録画を開始します。

録画中に押すと、30分ごとに録画時間を設定できます。



録画時間は何も操作しなければDVDの残り容量分です。

録画ボタンを押すと録画時間を30分ごとに設定することができます。(最長DVDの残り容量分の時間)

録画が終了すると、自動的に電源が切れます。

停止ボタン

録画を停止します。

※ 停止に時間がかかることがあります。



一時停止ボタン

録画を一時停止します。

録画ボタンで録画を開始します。

※ 一時停止の間は、記録されません。



※ 他のDVD機器で再生するには、ファイナライズが必要です。(→p.33)

■録画しながらHDDモードに切換える

HDDボタン

HDDモードに切換えます。

通常の操作ができます。(→P.21)

※ メイン(メインメニュー)ボタンでも切換えられます。



タイマー録画

日付や開始、終了時間、チャンネルなどを設定して録画をします。

※ 日付/時間が正確に設定されているかを確認して下さい。(→P.52)

タイマー録画ボタン



タイマー録画ボタンを押すとタイマーリスト画面が表示されます。

※ セットアップ画面からでも設定できます。(→p.49)



■決定ボタン押し、詳細設定をします。

※ 新規に設定するときは空欄に、設定してある予約を変更するときは変更したい録画予約にカーソルを合わせて決定ボタンを押します。



予約録画のソースを選択します

■上下方向ボタンで項目を移動し、決定ボタンまたは右方向ボタンで設定する項目を選択します。

■上下ボタンで予約内容を設定し、決定ボタンまたは左右方向ボタンで決定します。

■設定が終わったら、OKで終了します。

※ 初期設定はセットアップ画面での設定になります。

※ 途中で設定をやめるときは、取消を選択して下さい。

タイム

現在時刻が表示されます。

ソース

録画したい入力元を設定します。

- 正面ビデオ … 本体正面のコンポジット映像と2CH音声入力から録画する
- 背面ビデオ … 本体背面のコンポジット映像と2CH音声入力から録画する
- 背面Sビデオ … 本体背面のSビデオ映像と2CH音声入力から録画する
- 受信しているチャンネル … 読み込み(スキャン)したテレビ番組を録画する

※ スキップの設定になっているチャンネルは選択できません。(→p.49)

録画先

録画したい場所を設定します。

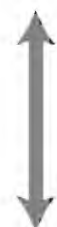
- DVD … DVDに録画する
※ 空き容量のある保存可能なディスクを入れてから設定して下さい。
※ ディスクがない場合、または保存できないときは、設定できません。
- HDD … HDDに録画する

品質

録画する品質を設定します。

※ ()内の時間は、通常のディスク(4.7GB)での目安の録画時間です。

- HQ … ハイクオリティモードで録画する (約60分)
- SP … スタンダードプレイモードで録画する (約120分)
- SP+ … スタンダードプレイプラスモードで録画する (約150分)
- LP … ロングプレイモードで録画する (約180分)
- EP … エクステンドプレイモードで録画する (約240分)
- SLP … スタンダードロングプレイモードで録画する (約360分)
- SEP … スタンダードエクステンドプレイモードで録画する (約480分)



高画質録画

長時間録画

タイマー録画

モード

録画の繰り返しを設定します。

- 1回 … 1回だけその時間で録画する
- 毎日 … 毎日同じ時間で録画する
- 週間 … 毎週同じ曜日に同じ時間で録画する
- 月曜～金曜 … 月曜から金曜まで同じ時間で録画する
- 月曜～土曜 … 月曜から土曜まで同じ時間で録画する
- 週末のみ … 土曜と日曜に同じ時間で録画する

日付

録画する日付を設定します。(月/日/年)

決定ボタンを押し、数字ボタンまたは上下方向ボタンで設定をします。
左右方向ボタンで項目を移動します。

開始/終了

録画する開始、終了する時間を設定します。

決定ボタンを押し、数字ボタンまたは上下方向ボタンで設定をします。
左右方向ボタンで項目を移動します。

タイトル

タイトル名を設定します。

タイトル名の入力を行っていない場合は"My Title"と表示されます。



タイトルを入力したら、OKで決定します。
※ 終了で、タイトル変更をキャンセルします。
※ タイトル名入力はアルファベット、数字、記号のみ使用が可能です。
※ 最大12文字です。

※ 電源入/切に関わらず、予約録画は開始されます。

電源：入の場合、開始約3分前に録画を実行するかどうかの確認メッセージが表示されます。

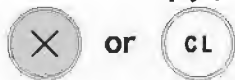
何も操作をしないと、そのまま録画を実行します。

電源：切の場合、開始約3分前に自動的に電源が入り、録画を実行します。録画が終了したら、電源を切ります。

※ 最大20個までのタイマー予約を設定できます。

※ 録画中はチャンネルを変えることはできません。テレビ側のチャンネルを切換えて下さい。

削除ボタン CL(クリア)ボタン



設定したタイマー録画にカーソルを合わせ、
削除ボタンまたはCL(クリア)ボタンを押すと、タイマー録画をキャンセルします。

停止ボタン



タイマー録画中に停止ボタンを押すと、タイマー録画を停止します。
※ 停止するときに表示は出ませんので、ご注意下さい。

※ 電源を抜いたり、長時間の停電があると、タイマー予約が消去される場合があります。

ダビング

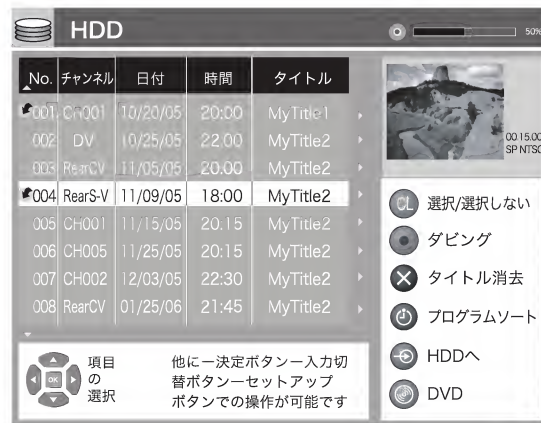
HDDからDVDにダビングする

HDDに保存されているタイトル(番組など)をDVDにダビングします。

HDDボタン



HDDモード画面にしてタイトルリストを表示します。



空き容量の十分ある録画可能なディスクをセットして下さい。

※ 初期化に時間がかかる場合があります。しばらくお待ち下さい。

CL(クリア)ボタン



上下方向ボタンでダビングしたいタイトルにカーソルを合わせ、CL(クリア)ボタンで選択します。同時にいくつかのタイトルをダビングするときも同様です。

※ 選択したタイトルには★マークが表示されます。

解除するときは、そのタイトルにカーソルを合わせ、もう一度CL(クリア)ボタンを押します。

※ 画面の右上に、ディスクの空き容量に対する割合が表示されます。空き容量を超えるタイトルは選択できません。

※ ロックされているタイトルは選択できません。ロックを解除して下さい。

録画ボタン



ダビングを開始します。

※ ダビング中は、●マークが画面左上に表示されます。(他のモードに切替えても表示されたままです)

停止ボタン



ダビングを中止します。

※ 中止には時間がかかることがあります。

※ ダビングを中止したときは、ダビングしているすべてのタイトルが消去されます。

※ ダビングをすると、タイトル名やインデックスピクチャー、チャプターマーカ―などすべての情報がそのままコピーされます。

■ダビングしながらHDDモードに切替える

HDDボタン



HDDモードに切替えます。

通常の操作ができます。(→P.21)

※ メイン(メインメニュー)ボタンでも切替えられます。

外部機器からHDD、DVDにダビングする

外部機器(DVDプレーヤーやビデオカメラなど)に保存されているデータをHDDやDVDにダビングします。

※ 外部機器を接続して下さい。(→p.14)

※ あらかじめセットアップ画面で、自動チャプターマーカ―、録画品質の設定をして下さい。(→p.49)

■DVDプレーヤーなどからダビングする

※ ほとんどの市販のDVDソフトは、コピーガードが設定されており、録画できません。

SOURCE(入力切換)ボタン



接続している外部機器の入力を選択します。(正面ビデオ、背面ビデオなど)

外部機器



接続している外部機器で再生します。

※ 外部機器の取扱説明書をご覧ください。

※ テレビ画面に再生している内容が表示されているのを確認して下さい。

タイムシフトボタン



HDDとDVDとで、録画先を切替えます。

※ DVDに録画する場合は、タイムシフトを終了する必要があります。

※ DVDに録画する場合は、空き容量の十分ある録画可能なディスクをセットして下さい。

● HDDにダビングするとき



● DVDにダビングするとき

システム状況：録画

録画先：ディスク

経過時間：00:00:00

クオリティ：SP

残り時間：00:00:00

録画ボタン



ダビングを開始します。

※ HDDにダビングしている場合は、追っかけ再生などの操作ができます。(→p.40)

停止ボタン



ダビングを停止します。

※ DVDにダビングしている場合、停止には時間がかかることがあります。

※ ダビングを中止したときは、ダビングしているすべてのタイトルが消去されます。

一時停止ボタン



ダビングを一時停止します。

再生ボタンまたは右方向ボタンでダビングを再開します。

※ HDDにダビングしている場合、一時停止した場所から再開します。

※ DVDにダビングしている場合、一時停止の間は、記録されません。

外部機器からHDD、DVDにダビングする

■ビデオカメラなどからダビングする

※ DV入力を行う際は、必ず接続をされた後にDVモードへ切換えて下さい。

SOURCE(入力切換)ボタン 接続している外部機器の入力を選択します。(DV)



外部機器



接続している外部機器で再生します。

※ 外部機器の取扱説明書をご覧ください。

※ テレビ画面に再生している内容が表示されているのを確認して下さい。

タイムシフトボタン タイムシフトを終了し、HDDとDVDとで、録画先を切換えます。

※ DVDに録画する場合は、空き容量の十分ある録画可能なディスクをセットして下さい。



● HDDにダビングするとき

システム状況：録画	DV状況：再生
録画先：ハードディスク	クオリティ：SP
経過時間：00:00:00	残り時間：00:00:00

● DVDにダビングするとき

システム状況：録画	DV状況：再生
録画先：ディスク	クオリティ：SP
経過時間：00:00:00	残り時間：00:00:00

録画ボタン



ダビングを開始します。

停止ボタン



ダビングを停止します。

※ DVDにダビングしている場合、停止には時間がかかることがあります。

一時停止ボタン



ダビングを一時停止します。

録画ボタンでダビングを再開します。

※ DVDにダビングしている場合、一時停止の間は、記録されません。

USB機器からDVDにダビングする

USB機器(デジタルオーディオプレーヤー、フラッシュメモリなど)に入っているデータをDVDにダビングします。

※ フォーマットや互換性により、USB機器によっては認識できない場合があります。

※ DVD-Rへの記録は1回のみとなります。

SELECT(セレクト)ボタン



SELECT(セレクト)ボタンを押してUSBモードにします。

※ USB機器が接続されていない、または認識できない場合は、HDDモードになります。

※ メイン(メインメニュー)ボタンでも選択できます。

タイムシフトボタン



USBからDVDへダビングする画面を開きます。

USBからDVDへ



※ 空き容量の十分ある録画可能なディスクをセットして下さい。

タイマー録画ボタン



上下方向ボタンでダビングしたいファイルにカーソルを合わせ、タイマー録画ボタンで決定します。決定したファイルは右側に移動します。

削除ボタン



右方向ボタンで右側に移動し、上下方向ボタンで削除したいファイルにカーソルを合わせ、削除ボタンで削除します。

録画ボタン



ダビングを行います。

※ DVDのフォーマットによっては、保存できません。

! 記録された内容を確定します

DVDにこのファイルをコピーしますか?

はい

いいえ

記録を開始します。確認画面が表示されます。左右方向ボタンで"はい"・"いいえ"を選択し、決定ボタンで実行して下さい。

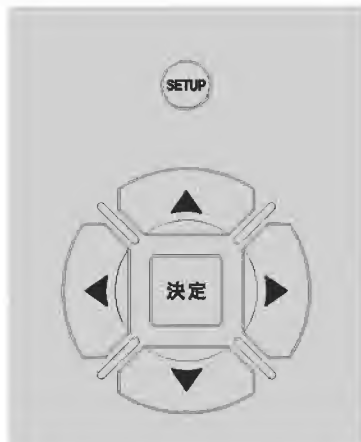
はい 記録を開始します。

いいえ 記録をキャンセルします。

※ HDDにダビングすることはできません。

セッアップ画面

セッアップ画面の操作



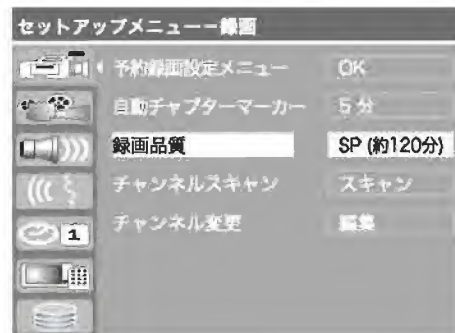
1.SETUP(セッアップ)ボタンを押します。

2.上下方向ボタンでメニュー項目を選択し、決定ボタンまたは右方向ボタンで各メニュー項目に入ります。

※ モードや再生、録画中など、状態によって選択できない項目があります。



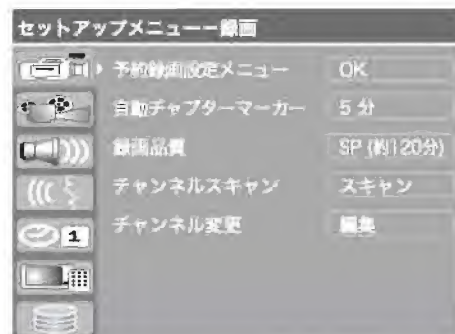
3.上下左右方向ボタンで設定を変更し、決定ボタンで決定します。



4.左方向ボタンでメニュー項目の選択に戻ります。

続けて設定の変更をする場合は、2～4を繰り返します

※ メニュー項目の選択画面で左方向ボタンを押すと、セッアップ画面を終了します。



5.セッアップ画面を終了するときはSETUP(セッアップ)ボタンを押します

■ メニュー項目のアイコン

	録画(→p.49) 録画やチャンネルの設定をします		日付/時間(→p.52) 日付や時間の設定をします
	映像(→p.50) 映像の設定をします		システム(→p.53) システム全般の設定をします
	音声(→p.50) 音声の設定をします		アーカイブ設定(→p.54) HDDの設定をします
	言語(→p.51) 言語の設定をします		

セットアップ画面

録画

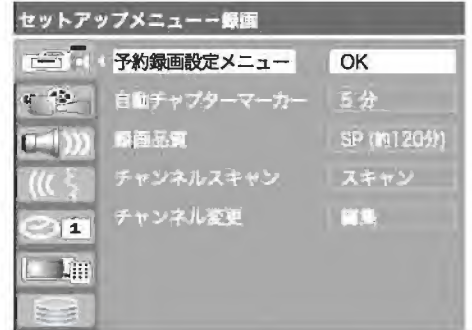
※ モードによって選択できない項目があります。
※ ○は初期設定です。



予約録画設定メニュー

予約録画の詳細設定をします。

OKでタイマーリスト画面になります。(→p.42)



自動チャプターマーカー

録画やダビング中に、自動的にチャプターマークを設定するかどうかを設定します。

- 5分 … 5分ごとにチャプターを区切る
- 10分 … 10分ごとにチャプターを区切る
- 20分 … 20分ごとにチャプターを区切る
- 30分 … 30分ごとにチャプターを区切る
- オフ … チャプターを区切らない

録画品質

録画する品質の設定をします。

※ ()内の時間は、通常のディスク(4.7GB)での目安の録画時間です。

- HQ (13min/G) … ハイクオリティモードで録画する (約60分)
- SP (25min/G) … スタンダードプレイモードで録画する (約120分)
- SP+ (31min/G) … スタンダードプレイプラスモードで録画する (約150分)
- LP (38min/G) … ロングプレイモードで録画する (約180分)
- EP (50min/G) … エクステンドプレイモードで録画する (約240分)
- SLP (76min/G) … スタンダードロングプレイモードで録画する (約360分)
- SEP (102min/G) … スタンダードエクステンドプレイモードで録画する (約480分)

高画質録画

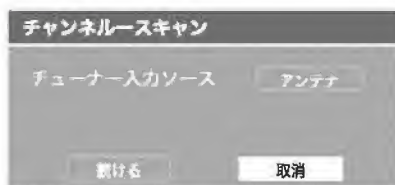
長時間録画



チャンネルスキャン

チャンネルを読み込みます。

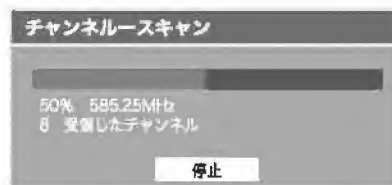
※ タイムシフトモードを終了する必要があります。
スキャンでチャンネルスキャン画面になります。



接続に合わせてアンテナまたはケーブルを選択して下さい。

- アンテナ
- ケーブル

続けるでスキャンを開始します。



グラフがいっぱいになるまでお待ち下さい。
終了するとセットアップ画面に戻ります。
停止でスキャンを中断します。

※ 途中で停止を押した場合、読み込みが不完全になり、番組を表示できません。その場合は始めからやり直して下さい。

チャンネル変更

チャンネル別の情報を変更します。

※ タイムシフトモードを終了する必要があります。
編集でチャンネル情報を変更画面になります。

- チャンネル番号 … 表示中のチャンネルの番号
設定を変更したいチャンネルを数字ボタンで入力し、決定ボタンを押します。
- 名前 … 表示中のチャンネルの番号(設定できません)
- 周波数 … 表示中のチャンネルの周波数
カーソルを合わせ、左右方向ボタンで変更します。
- ファイン … 表示中のチャンネルの映像が乱れていたり、白黒になっているときに、微調整する
カーソルを合わせ、左右方向ボタンで調整します。
- スキップ … 上下ボタンで選局する場合に、表示するかどうかを設定する
カーソルを合わせて決定ボタンを押し、左右方向ボタンで設定します。



※チャンネル変更設定では本機で読み込んだテレビ番組のチャンネル番号自体を変更することはできません。読み込んだテレビ番組の映像の微調整やスキップのみ変更が可能です。

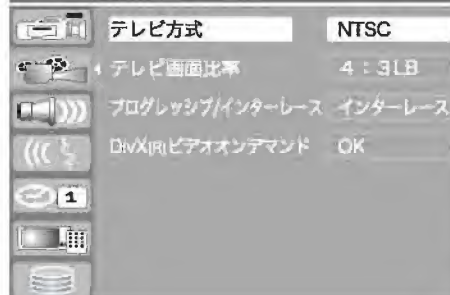
セットアップ画面

映像



※ モードによって選択できない項目があります。
※ ○は初期設定です。

セットアップメニューー映像



テレビ方式

テレビ方式の切り替えをします。

- ☐ NTSC
☒ PAL

※ 日本国内のテレビ方式はNTCになります。
※ PALに設定しますと、映像を正しく表示できません。ご注意ください。

テレビ画面比率

DVDを再生するときの画面比率を設定します。

- ☐ 4:3LB (レターボックス) ... 横長のワイド映像を4:3の画面サイズに縮小し、上下に黒帯を表示する
☒ 4:3P&S (パン&スキャン) ... 横長のワイド映像の左右を切り出し、4:3の画面サイズに変更する
☒ 16:9WS (ワイドスクリーン) ... 映像を16:9の比率で再生する

※ ディスクの仕様によって異なりますので、選択した比率で表示できない場合があります。
また、ディスクの仕様によって対応できません。

プログレッシブ/インターレース

映像出力の切り替えを行います。

- ☐ インターレース ... 通常のテレビに接続を行う場合
☒ プログレッシブ ... プログレッシブ対応のテレビにコンポーネント接続を行う場合

※ リモコンのI/P(映像出力設定)ボタンでもインターレース/プログレッシブの切り替えができます。

DivX(R)ビデオオンデマンド

OKで登録コードを確認できます。

注意！

あなたの登録コードは以下の通りです
xxxxxxxxxx
詳しくはwww.divx.com/vod

音声



※ 音声出力(左/右)から音声が出力される場合は、
この設定は影響しません。
※ ○は初期設定です。

セットアップメニューー音声



デジタル音声出力

デジタル音声出力をする場合に設定します。

- ☐ RAW ... 5.1chの出力
☒ LPCM ... 2chの出力

※ ディスクの仕様に合わせて設定して下さい。

LPCM出力

音声信号のサンプリング周波数を設定します。

- ☐ LPCM 96K ... 96kHz24bitで音声を出力する
※ 著作権保護の信号が含まれているときは、48kHz16bitで出力されます。
☒ LPCM 48K ... 48kHz16bitで音声を出力する

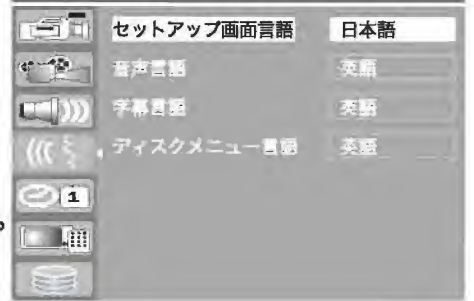
※ ディスク、AVアンプの仕様に合わせて設定して下さい。

セッティング画面

言語

※モードによって選択できない項目があります。
※ ○は初期設定です。

セッティングメニュー言語



セッティング画面言語

セッティング画面の表示言語を選択します。

- 日本語
- English

音声言語

DVDを再生するときの音声言語を選択します。

- | | | | | |
|----------|-----------|----------|-----------|----------|
| ○ 英語 | ● オランダ語 | ● クロアチア語 | ● アイスランド語 | ● モンゴル語 |
| ● フランス語 | ● スウェーデン語 | ● ポーランド語 | ● ヘブライ語 | ● マレー語 |
| ● ドイツ語 | ● トルコ語 | ● ブルガリア語 | ● 中国語 | ● スロバキア語 |
| ● イタリア語 | ● フィンランド語 | ● スロベニア語 | ● ヒンズー語 | ● タイ語 |
| ● ポルトガル語 | ● ギリシャ語 | ● ルーマニア語 | ● インドネシア語 | ● ベトナム語 |
| ● スペイン語 | ● ハンガリー語 | ● ロシア語 | ● 日本語 | ● オリジナル |
| ● デンマーク語 | ● チェコ語 | ● ノルウェー語 | ● 韓国語 | |

※音声言語の変更は、ディスク側のメニュー画面の言語設定も合わせて使用して下さい。
※ディスクの仕様によって対応できません。

字幕言語

DVDを再生するときの字幕言語を選択します。

- | | | | | |
|----------|-----------|----------|-----------|----------|
| ○ 英語 | ● オランダ語 | ● クロアチア語 | ● アイスランド語 | ● モンゴル語 |
| ● フランス語 | ● スウェーデン語 | ● ポーランド語 | ● ヘブライ語 | ● マレー語 |
| ● ドイツ語 | ● トルコ語 | ● ブルガリア語 | ● 中国語 | ● スロバキア語 |
| ● イタリア語 | ● フィンランド語 | ● スロベニア語 | ● ヒンズー語 | ● タイ語 |
| ● ポルトガル語 | ● ギリシャ語 | ● ルーマニア語 | ● インドネシア語 | ● ベトナム語 |
| ● スペイン語 | ● ハンガリー語 | ● ロシア語 | ● 日本語 | ● オリジナル |
| ● デンマーク語 | ● チェコ語 | ● ノルウェー語 | ● 韓国語 | ● オフ |

※字幕言語の変更は、ディスク側のメニュー画面の字幕設定も合わせて使用して下さい。
※ディスクの仕様によって対応できません。

ディスクメニュー言語

DVDを再生するときのメニュー言語を選択します。

- | | | | | |
|----------|-----------|----------|-----------|----------|
| ○ 英語 | ● オランダ語 | ● クロアチア語 | ● アイスランド語 | ● モンゴル語 |
| ● フランス語 | ● スウェーデン語 | ● ポーランド語 | ● ヘブライ語 | ● マレー語 |
| ● ドイツ語 | ● トルコ語 | ● ブルガリア語 | ● 中国語 | ● スロバキア語 |
| ● イタリア語 | ● フィンランド語 | ● スロベニア語 | ● ヒンズー語 | ● タイ語 |
| ● ポルトガル語 | ● ギリシャ語 | ● ルーマニア語 | ● インドネシア語 | ● ベトナム語 |
| ● スペイン語 | ● ハンガリー語 | ● ロシア語 | ● 日本語 | ● オリジナル |
| ● デンマーク語 | ● チェコ語 | ● ノルウェー語 | ● 韓国語 | |

※字幕言語の変更は、ディスク側のメニュー画面のメニュー設定も合わせて使用して下さい。
※ディスクの仕様によって対応できません。

セットアップ画面

日付/時間

- ※ モードによって選択できない項目があります。
- ※ ○は初期設定です。



日付(月/日付/年)

日付を設定します。

日付(月/日付/年)にカーソルを合わせ、決定ボタンを押します。
左右方向ボタンで項目の移動、上下方向ボタンまたは数字ボタンで設定をします。
決定ボタンで確定します。



時間(時：分)

時間を設定します。

時間(時：分)にカーソルを合わせ、決定ボタンを押します。
左右方向ボタンで項目の移動、上下方向ボタンまたは数字ボタンで設定をします。
決定ボタンで確定します。



※ 時間は24時間表示です。



セットアップ画面

システム



※モードによって選択できない項目があります。
※ ○は初期設定です。

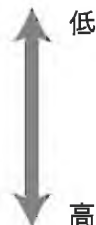
セットアップメニューシステム

	ペアレンタル	オフ
	パスワード変更	OK
	工場出荷時設定に戻す	OK
	スクリーンセーバー	オン
	初期ソース	チューナー

ペアレンタル

DVDを再生するときの年齢制限を設定します。

- オフ … 制限をしません
- 1 : Kid safe … 幼児が見ても問題ありません
- 2 : PG … 子供が見ても問題ありません
- 3 : OG 13 … 13歳以下にとって不適切なシーンがあります
- 4 : PG R … 17歳以下にとって不適切なシーンがあります
- 5 : R … 17歳以下は親、もしくは大人の同伴が必要です
- 6 : NC 17 … 17歳未満は見ることはできません
- 7 : Adult … 18歳以下は見ることはできません

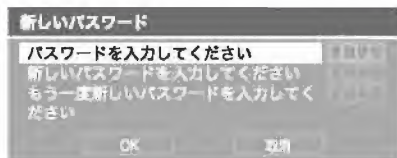


※ディスクの仕様によって対応できません。

パスワード変更

パスワードの変更をします。

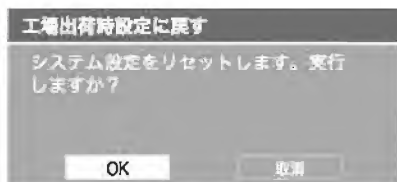
数字ボタンでパスワードを入力します。



※初期パスワードは3308です。

工場出荷時設定に戻す

すべての設定を工場出荷時に戻します。



※この画面でOKを選択したら戻せません。ご注意ください。

スクリーンセーバー

3分以上操作がされない場合、スクリーンセーバーを表示するかどうかを設定します。

- オン
- オフ

初期ソース

録画する場合の入力元を選択します。

- チューナー … 読み込み(スキャン)したテレビ番組を録画する
- 正面映像 … 本体正面のコンポジット映像と2CH音声入力から録画する
- 背面映像 … 本体背面のコンポジット映像と2CH音声入力から録画する
- 背面S映像 … 本体背面のSビデオ映像と2CH音声入力から録画する

セットアップ画面

アーカイブ

※ モードによって選択できない項目があります。
※ ○は初期設定です。



HDD情報

HDDの情報を表示します。

見るを選択するとHDD情報を表示します。



HDD容量管理

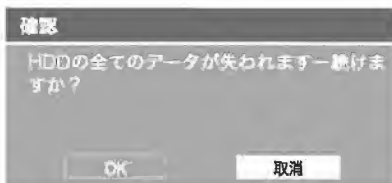
HDDの容量がいっぱいのときの管理を自動で行うか手動で行うかを設定します。

- マニュアル ... HDDの容量がいっぱいのときに自動的に上書きしない
- オート ... HDDの容量がいっぱいのときに自動的に保護されていない古いデータに上書きする

※ マニュアルに設定している場合、HDDのデータを消去しないと新しく書き込みはできません。
※ オートに設定している場合、自動的に消されたデータは戻せません。ご注意ください。

HDDデータ消去

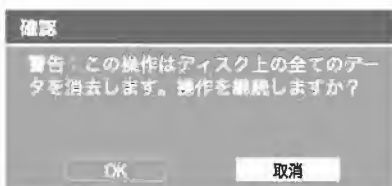
HDDのデータをすべて消去します。



※この画面でOKを選択したら戻せません。ご注意ください。

データ消去

ディスクのデータをすべて消去します。



※この画面でOKを選択したら戻せません。ご注意ください。

本製品が正常に機能しない場合は、こちらをお読み下さい。故障の原因と思われる内容とその解決方法を確認することができます。また、このページを確認の上で解決できない内容がある場合は販売店または株式会社ゾックスまでご連絡下さい。

電源が入らない

- 電源プラグがコンセントに適切に差し込まれているかを確認して下さい。
→一度電源プラグをコンセントから抜き、再度コンセントに差し込んでみて下さい。
- プレーヤーの電源ボタンがオンになっているかを確認して下さい。
→電源がオフの場合は、ディスプレイに時計が表示されます。

映像が映らない

- テレビの電源、本機の電源が入っているかを確認して下さい。
- テレビと本機の映像端子が正しく接続されているかを確認して下さい。また、コードが断線されていないかを確認して下さい。
- ディスクが汚れていたり、傷ついていないかを確認して下さい。
- テレビの入力、本機の入力は正しく選択されていますか？
→それぞれの入力切換ボタン(本機ではSOURCEボタン)で適切な入力モードに合わせて下さい。
- 映像出力は正しく設定されていますか？実際の映像出力と異なる設定を選択しますとテレビモニターに映像が出ません。
→リモコンのI/Pボタンを使用して正しい設定に切換えて下さい。(プログレッシブ/インターレース)
- ビデオ一体型テレビやビデオデッキに本機を接続すると映像が乱れて見る事ができません。これはマクロピジョンコピーガードが働いているためです。また、一部のビデオ一体型テレビは視聴中にもコピーガードが働く事があります。
→テレビのビデオ入力端子に直接接続して下さい。
※詳しくはビデオ一体型テレビのメーカーへお問い合わせ下さい。
- コピー制限のあるDVD録画を行い、そのソフトを再生しますとコピーガードの特性として乱れた映像を表示する場合があります。
- セットアップメニュー映像でテレビ方式の設定をPALに切換えてしまいますと、テレビモニター表示が白黒で上下に流れるような映像になります。
→日本国内のテレビ方式はNTSCです。テレビ方式の設定をNTSCに合わせて下さい。(→p.50)

画面が乱れる、不完全な画面が映る、白黒の画面になる

- ディスクに損傷、汚れはありませんか？
- テレビと本体の間に他の機器を接続している場合は、その機器を取りのぞき、直接接続して下さい。
- セットアップメニュー映像でテレビ方式の設定をPALに切り替えてしまいますと、テレビモニター表示が白黒で上下に流れるような映像になります。
→日本国内のテレビ方式はNTSCです。テレビ方式の設定をNTSCに合わせて下さい。(→p.50)
- 映像出力は正しく設定されていますか？実際の映像出力と異なる設定を選択しますとテレビモニターに映像が出ません。
→リモコンのI/Pボタンを使用して正しい設定に切換えて下さい。(プログレッシブ/インターレース)
- ビデオ一体型テレビやビデオデッキに本機を接続すると映像が乱れて見る事ができません。これはマクロピジョンコピーガードが働いているためです。また、一部のビデオ一体型テレビは視聴中にもコピーガードが働く事があります。
→テレビのビデオ入力端子に直接接続して下さい。
※詳しくはビデオ一体型テレビのメーカーへお問い合わせ下さい。
- 映像出力は正しく設定されていますか？実際の映像出力と異なる設定を選択しますとテレビモニターに映像が出ません。
→リモコンのI/Pボタンを使用して正しい設定に切換えて下さい。(プログレッシブ/インターレース)
- 互換性のないディスクを使用している。

チャンネルを読み込めない

- 使用しているテレビの入力切換を確認して下さい。
- 入力切換の確認を行って下さい。
→入力をチューナーに合わせて下さい。
- アンテナケーブルが正しく接続されているかを確認して下さい。
→アンテナケーブルはアンテナ線から本機裏面の端子(アンテナから入力)と、テレビへ出力の端子からテレビのアンテナ入力端子へ別のアンテナケーブルで接続する必要があります。
- セットアップメニュー録画でチャンネルスキャンの入力ソースをアンテナで設定している状態ですべてのチャンネルが読み込めない場合は、入力ソースをケーブルに設定して再度読み込みを行って下さい。
- 読み込み(スキャン)は最後まで行いましたか？途中で停止を押してしまいますと読み込みが中断されテレビ番組を表示することができません。
- 受信した番組の映りが悪い、白黒になってしまう
→ファインで微調整をして下さい。(→p.49)

録画ができない

- 日付、時間が正確に設定されているかを確認して下さい。(→p.52)
- テレビ番組を録画する場合は、あらかじめ番組の読み込み(スキャン)を行って下さい。(→p.49)
- テレビ番組を録画する場合はアンテナケーブルが断線されていないかを確認して下さい。
- 電源プラグを抜いたり停電などで、録画予約の設定が解除される場合があります。
- DVDがファイナライズ、ロックなどの設定になっていないか確認して下さい。
→ファイナライズ、ロックを解除して下さい。
(→p.32)
- DVDに録画を行う場合ディスクが適切にセットされているかを確認して下さい。
- HDDやDVDの空き容量が十分であることを確認して下さい。
- 外部入力から録画を行う場合は入力設定が正しいかを確認して下さい。

再生しない

- プレーヤーにディスクが正しく入っているかを確認して下さい。
 - ディスクが逆さまに入っていないかを確認して下さい。
 - 他のDVDレコーダーやパソコン等で録画したDVD-R/RWを使用する際、ファイナライズされていないディスクは再生できません。
 - 他のDVDレコーダーやパソコン等で録画したDVD-R/RWを使用する際、互換性により再生できない場合があります。
 - DVD-R/RW、CD-R/RWはディスクの特性や状態によっては再生ができない場合があります。
 - DVDの地域番号を確認して下さい。(p.03)
 - 本機はマクロビジョンコピーガードに対応しております。外部入力に他のDVDプレーヤーを接続して視聴される場合コピーガード機能が働くことがあります。
 - 結露はありませんか? 気温差のある場所等、設置する場所によっては本体内部に結露が付着する場合があります。
→ディスクを取り出し、1~2時間本体電源を入れたまま、放置して下さい。
 - 録画の最中は再生を行うことができません。
- ※ ディスクによって、様々な操作制限がある場合もあります。ディスクの表示や説明書等も合わせてご覧ください。

音が出ない、音声出力が完全ではない

- テレビや本体が消音状態になっていないかを確認して下さい。
- AVアンプなどと接続し音声を出力する場合は、テレビと外部アンプの電源が入っているか、また適度な音量に調節されているかを確認して下さい。
- 本体の音声出力端子からテレビもしくは外部アンプの音声入力端子が音声ケーブルで正しく接続されているかを確認して下さい。
- 音声ケーブルが断線されていないかを確認して下さい。
- 音声のセットアップが正しく行われているかを確認して下さい。
→デジタル音声出力を行う場合はセットアップの設定が必要になります。(p.50)
- 一時停止、スロー再生、早送り、巻戻しなどの状態になっていないかを確認して下さい。この状態の場合、音声が出力されません。

リモート操作が出来ない

- リモコンと本体との間に障害物はありませんか?
- リモコンが本体に向けられていますか?
- リモコンの電池の向きは正しくセットされていますか?
- リモコンの電池が切れていませんか?
→付属のリモコン電池は動作確認用電池になります。
- それぞれのモード(タイムシフト・DVD・HDDなど)によって操作できない場合があります。
→操作禁止マークが表示されます。
- 起動中や動作中は操作できない場合があります。
→操作禁止マークが表示されます。
- 使用するディスクによって対応できる機能が異なります。

正常な動作をしない、フリーズする

- ディスクの読み込みができなかったり、異常な操作などでフリーズを起こす場合があります。
→一度電源を切るかコンセントを抜いて、再起動させて下さい。
※再起動時に、初期セットアップ画面が立ち上がる場合がありますが、その場合は取消を選択して下さい。
- 動作中は、操作ができない場合があります。

製品仕様

型番	ZTO-4101 / ZTO-4102
電源	100~240V 50/60Hz
消費電力	50W
待機時消費電力	≧4W
重量	4.18kg
本体サイズ	W430mm×H67mm×D330mm
アンテナ入出力方式	NTSC
映像出力方式	NTSC/PAL
録画モード	ビデオモード
ハードディスク容量	160GB(ZTO-4101)/250GB(ZTO-4102)
許容動作温度	10~35℃
出力端子	コンポジット映像出力×1系統
	音声出力(L/R)×1系統
	S映像出力×1系統
	コンポーネント映像出力×1系統
	同軸デジタル音声出力×1系統
	光デジタル音声出力×1系統
	アンテナ(RF)出力×1系統
入力端子(本体背面)	映像入力×1系統
	音声入力(L/R)×1系統
	S映像入力×1系統
	アンテナ(RF)入力×1系統
入力端子(本体正面)	映像入力×1系統
	音声入力(L/R)×1系統
	DV入力×1系統
	USB入力×1系統
記録可能なディスク	DVD-R・DVD-RW
再生可能メディア	DVD-video・DVD-R・DVD-RW・CD・VCD・SVCD・ CD-R/RW(DivX・MP3・JPEG)
周波数特性	5MHz≧3dB
デジタルオーディオデコーダー	ドルビーデジタル AC-3・MPEG2・PCM・MP3
デジタルオーディオ出力	ドルビーデジタル AC-3・MPEG・PCM48/96KHz
アナログオーディオ出力	ステレオ
オーディオDAC	24Bit/96KHz
S/N比	≧90dB
ダイナミックレンジ	≧90dB

株式会社ゾックス
〒231-0033

神奈川県横浜市中区長者町3-8-13ルネ関内プラザ304

URL: <http://www.zox-net.com>

カスタマーサポートセンターへのお問い合わせ

 フリーダイヤル: 0120-602-302 E-mail: support@zox-net.com

お電話でのお問い合わせは：月～金曜日10時～17時 ※土・日曜日、祝祭日はお休みをいただいております。

— 中国製 —